

平成31年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校用

宮城県教育委員会

# 目 次

1	国 語	国 語	-----	1 ~ 5
		書 写	-----	6 ~ 11
2	社 会	社 会	-----	12 ~ 15
		地 図	-----	16 ~ 17
3	算 数	-----	-----	18 ~ 23
4	理 科	-----	-----	24 ~ 29
5	生 活	-----	-----	30 ~ 37
6	音 楽	-----	-----	38 ~ 39
7	図画工作	-----	-----	40 ~ 41
8	家 庭	-----	-----	42 ~ 43
9	体 育	保 健	-----	44 ~ 48

発行者の番号・略称及び教科書の記号・番号については  
「平成30年4月 文部科学省 発行 小学校用 教科書  
目録（平成31年度使用）」による発行者の番号・略称等であ  
る。

種 目	国 語	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	国語		書 名
			東書		1 3 1	1 3 2	
					2 3 1	2 3 2	新編 あたらしいこくご 一上 一下
					3 3 1	3 3 2	新編 新しい国語 二上 二下
					4 3 1	4 3 2	新編 新しい国語 三上 三下
					5 3 1	5 3 2	新編 新しい国語 四上 四下
					6 3 1	6 3 2	新編 新しい国語 五
							新編 新しい国語 六
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年の指導事項に則して単元のねらいや学習の重点となる「言葉の力」を設定し、基礎的・基本的な内容が確実に身に付くように工夫されている。</li> <li>○ 学習のロードマップや「言葉の力のまとめ」のページを設け、身に付けたい言葉の力を見通したり、振り返ったりすることができるように工夫されている。</li> <li>○ 単元名からこれから取り組む言語活動の内容がイメージできるようになっている。また、単元の冒頭に学習の進め方を示し、児童自らが課題意識を持って学習を進めることができるように工夫されている。</li> <li>○ 「読むこと」や「伝統的な言語文化に関する事項」の単元において、優れた表現を持つ多様な作品を教材化し、日本語の表現の豊かさや美しさを感じ取ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 自然や社会についての幅広い知識を養い、知的な関心を高められよう、多様な分野から偏りなく教材を選定しており、内容や資料の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6年間を通じて系統的に単元が配列されている。各単元に既習事項の活用を促す「つながる」を設け、段階的・らせん的に言語能力が身に付くよう配慮されている。</li> <li>○ 単元ごとの指導事項が原則として1領域に絞られており、単元のねらいが明確に設定されている。</li> <li>○ 学習を通して身に付けたい言語能力を、「言葉の力」として各単元に設定し、6年間を通じて基礎的な力が着実に積み上げられるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の配列は3学期制、2学期制のいずれにも対応できるよう配慮されている。学年が異なっても同じ時期に同領域の学習を行うよう配列が工夫されているので、学年間の学習の交流や複式指導にも広く適合できる。</li> <li>○ 今日課題に関わる話題や内容を含む教材を取り上げ、地域に偏りがないように選定されており、各地域に広く適合できる。</li> </ul>						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科の学習の進め方やノートの作り方、学習用語の解説等が示され、児童が主体的に取り組むことができるように工夫されている。</li> <li>○ 現代社会における様々な課題を取り上げ、児童がそれらに関心を持つとともに将来にわたって様々な課題の解決に主体的に取り組めるように配慮されている。</li> <li>○ 巻末には既習事項のまとめや発展的な教材が用意されており、児童が自分の課題に合わせて学習することができるように工夫されている。</li> <li>○ 「ひろげる」や「言葉の力を活用しよう」において、国語科で学んだことを他教科や学校生活で活用する視点を具体的に提示している。</li> <li>○ 「てびき」が配置され、単元のねらいとそれに合わせた言語活動について具体的な観点を示し、児童が見通しを持って学習に取り組めるようにしている。</li> </ul>						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 正しい表記が身に付くように表記の基準が統一されており、児童の発達の段階に即した表現が適切に使われている。</li> <li>○ 巻頭には、色鮮やかな挿絵と学習意欲を喚起する詩が掲載されている。学習ロードマップも魅力ある構成となっており、児童が親しみやすいように配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階や学習内容に応じた文字の大きさが工夫されている。学習のポイントとなる部分の字体が色分けされるなど見やすさに配慮されており、印刷も鮮明である。</li> <li>○ 資料となる図表等が効果的に配置されており、大きさやバランスも適切である。</li> <li>○ 十分な強度と軽量化が図られた用紙が使われており、製本は堅ろうである。植物油インキで印刷されており、環境への配慮がされている。</li> </ul>						

種 目	国 語	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	国語		書 名
			学図		1 3 3	1 3 4	
					2 3 3	2 3 4	みんなと学ぶ しょうがっこう こくご 一ねん上 一ねん下
					3 3 3	3 3 4	みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上 二年下
					4 3 3	4 3 4	みんなと学ぶ 小学校国語 三年上 三年下
					5 3 3	5 3 4	みんなと学ぶ 小学校国語 四年上 四年下
					6 3 3	6 3 4	みんなと学ぶ
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元名が設定された言語活動を示しており、目的を持って学習活動を進めることができるように工夫されている。</li> <li>○ 他教科や総合的な学習の時間等の内容を踏まえた題材となっており、学校生活全体で言葉の力を育てることが意識されている。</li> <li>○ 「学習のてびき」で、学習の見通しや手順を示すなどして、児童の自学自習の助けとなる工夫がされている。</li> <li>○ 様々な活用場面に備え、児童自らが小学校で学んだことを意識できるように、「国語のカギ」で既習事項やこれからの学習内容を確認できるように工夫されている。</li> <li>○ 地域社会、環境、国際理解に関する教材が多く取り上げられており、他教科の学習との関連を意識している。内容や資料の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と配 列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年とも、ほぼ同時期に同領域の単元が配列されており、学習の効果が上がるよう指導の系統性が十分に配慮されている。</li> <li>○ 各単元の達成の目当てが「学習のてびき」に明示されており、各学年とも児童が見通しを持って学習を進めることができるよう構成されている。</li> <li>○ 各学年とも、夏休み前までの時期に基礎、夏休み明け以降の時期に応用・発展となる学習ができるように、題材や教材が配列されている。</li> <li>○ 上下巻に各領域の内容や言語事項がバランスよく配置されており、2学期制や少人数制、小中一貫教育における取扱い等、様々に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 食育やキャリア教育、防災教育等、児童の生活や生き方に関わる課題を取り上げており、児童の生活や各地域の実態に広く適合している。</li> </ul>						
3 学習と指 導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「みんなと学ぶ小学校国語の使い方」で、児童が学習の見通しを持って主体的に学習できるよう、基礎的・基本的な学習事項について明示している。「国語のカギ」には、「要点」「要約」「要旨」等の重要語句が分かりやすくまとめられている。</li> <li>○ 日常生活に根ざした言語活動を多く取り入れたり、家庭との連携を図るページを設けたりするなど、児童の興味や関心を高める配慮が見られる。</li> <li>○ 児童が考えを書き込みながら学習するページが設けられており、個の実態に応じて活用できるように配慮されている。</li> <li>○ 情報や福祉、環境、地域等に関する教材が取り上げられ、他教科との連携を図ることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「読むこと」の単元では「学習のてびき」が配置され、単元を貫く言語活動を明記し、ねらいを達成させるまでの学習の流れが捉えやすくなるように配置されている。</li> </ul>						
4 表現と体 裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年に応じた表現及び表記が工夫されている。「書くこと」の指導においては、手書き文字の文章教材を取り入れており、児童が参考にしやすいよう配慮されている。</li> <li>○ 各学年の巻頭に鮮やかな写真と詩が載せられている。また教材文には柔らかい色合いの挿絵が描かれた表紙が付されるなど、児童が親しみをもてるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階を考慮した文字の大きさで、はっきりと分かりやすい字体になっている。落ち着いた色調で印刷も鮮明である。</li> <li>○ 点字等、手で触れて実感できる資料の工夫が施されている。また、写真や挿絵等は教材に応じて適切に配置されている。</li> <li>○ 書き込んでも裏映りがしにくい丈夫な紙が使用されており、製本は堅ろうである。印刷には植物油インキを使用するなど環境への配慮がされている。</li> </ul>						

種 目	国 語	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 5	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	国語 1 3 5 1 3 6 2 3 5 2 3 6 3 3 5 3 3 6 4 3 5 4 3 6 5 3 5 5 3 6 6 3 5 6 3 6	書 名	しょうがくせいのかくご 一年上 一年下 小学生のかくご 二年 小学生のかくご 二年 学びを広げる 小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる 小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる 小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる 小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる
			三省堂				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1教材1領域にねらいを焦点化し、各領域のバランスを考慮した系統性のある学習が行われるよう工夫されている。</li> <li>○ 第2学年以上は、年間を通して1冊の「国語」の教科書と、言葉の教科書「学びを広げる」の分冊となっており、他教科との関連を意識した構成となっている。</li> <li>○ 教材文の前に身に付けたい力や言語活動の内容を示したり、学習の流れや活動の手順をフローチャートで示したりすることにより、児童が主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。</li> <li>○ 「学びを広げる」では、既習、未習にかかわらず漢字に振り仮名が付けられており、日常生活や他の教科等の学習や読書生活に積極的に生かせるように工夫されている。</li> <li>○ 学習指導要領に示された全ての指導事項と言語活動例が網羅されている。内容や資料に偏りがなく、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3領域1事項に応じた教材が年間を通してバランスよく配列されているとともに、全学年を通じた系統性が見えるように配慮されている。</li> <li>○ 単元の目標が端的に明示されており、児童の発達の段階や教材の連続性にも配慮されている。</li> <li>○ 「学びを広げる」を活用することで、探究的な学びへと学習を展開していくことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に応じて単元数が適切であり、各学校の年間指導計画に広く適合できる。</li> <li>○ 児童の実生活に密接に関連した教材が偏りなく取り上げられており、各地域の実態に広く適合できる。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元のはじめに新出漢字を示すなど、漢字の確実な習得への配慮が見られる。図書館指導を位置付け、児童の主体的な図書館活用を促している。</li> <li>○ 単元ごとに、関連図書が解説付きで紹介されており、児童が自主的に学習を進められるように配慮されている。</li> <li>○ 「学びを広げる」では、各領域の発展的な資料を多数掲載しており、児童の興味や関心に応じて学習を展開できるように配慮されている。</li> <li>○ 単元のまとめに、他の学習や生活の中でも役立つ「覚えておきましょう」を設け、他教科、他領域で活用できるように配慮されている。</li> <li>○ 「読むこと」の単元では、手引きのページが配置され、全学年を通して、「感想を発表する」「内容をとらえる」「考えをまとめて広げる」活動が取り入れられている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年の発達の段階に応じた表記、表現に配慮されている。また、振り仮名を多く付すなど、漢字習得への配慮が見られる。</li> <li>○ 色鮮やかな写真や温かみのある挿絵、アニメのキャラクター等の活用により、児童が親しみをもてるよう紙面が工夫されている。</li> <li>○ 学年や内容に応じた活字の大きさになっており、学習のポイントを色別に分かりやすく示す工夫があるなど、鮮明な印刷で見やすくなっている。</li> <li>○ 漢字を学習するページが色分けされており、児童が使いやすいように配慮されている。教材の内容に合わせて、写真や挿絵、イラスト等が効果的に配置されている。</li> <li>○ 辞書作りの経験を生かした軽く丈夫な用紙が使用されている。植物油インキを使用しており、環境への配慮がされている。</li> </ul>						

種 目	国語	発行者の 番号・ 略称	17	教科書 の記号・ 番号	国語 137 138 237 238 337 338 437 438 537 538 637 638	書  名	ひろがることば しょうがくこくご 1上 1下 ひろがることば 小学国語 2上 2下 ひろがる言葉 小学国語 3上 3下 ひろがる言葉 小学国語 4上 4下 ひろがる言葉 小学国語 5上 5下 ひろがる言葉 小学国語 6上 6下
			教出				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語による理解力や表現力、伝え合う力、豊かな言語感覚を育てるために、それぞれの学習事項を有機的に結び付けながらねらいに迫るように工夫されている。</li> <li>○ 習得と活用を意識した系統的な学習がなされ、児童が自ら学び、自ら考える力を身に付けられるように工夫されている。</li> <li>○ 学年を通して系統的な単元構成がされており、指導内容をらせん的・反復的に繰り返して指導できるよう工夫されている。学年間の系統性にも配慮されている。</li> <li>○ 学校内や地域等でのコミュニケーションを図る活動を配置するなどして、他教科での学習内容も視野に入れながら、学習の充実と発展を図るように工夫されている。</li> <li>○ 各領域の指導事項や言語活動を偏りなく取り上げており、資料の出所、出典も明示されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 複数の領域を関連させて効果的に学習を図る「関連単元」と、一つの領域に集中して学習する「基本単元」をバランスよく組み合わせることにより、学習効果が上がるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の学習目標や学習の目当て、手だてが明示されており、学習過程の明確化や重点化が図られている。</li> <li>○ 各領域の指導事項の系統化とともに、各領域間の関連を視野に入れた内容の配置が図られており、習得と活用をらせん的に繰り返すことができるように配慮されている。</li> <li>○ 単元や教材の配列や領域の配分は、2学期制、3学期制のどちらにも柔軟に適合できる。</li> <li>○ 全国各地の児童作文や詩を取り上げるなどして、地域に偏りがないように教材が選定されている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎・基本を重点化し、理解力と表現力を高めるための振り返りの場を設けるなど、習得したことを活用していこうとする学習態度が児童に身に付くよう配慮されている。</li> <li>○ 日常生活や学校生活に関連した場を設定し、児童の実生活に結び付いた言語活動となるように工夫されている。</li> <li>○ 発言例や文例に考える観点を具体的に示すなど、個に応じた必要な情報活用しながら学習が進められるように配慮されている。</li> <li>○ 豊かな人間性を養うために、心の成長を促す優れた作品を教材として位置付けるなど、道徳教育との関連に配慮されている。</li> <li>○ 「読むこと」の単元では、手引きのページが配置され、単元を貫く言語活動を位置付けながら目的を持って教材文を読み進められるように工夫されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どの学年にも敬体と常体の教材文が取り入れられている。児童の発達の段階に応じた適切な表記や表現の工夫が見られる。</li> <li>○ 表紙は2学年のまとめごとと四季の物語となっており、児童が親しみをもてるよう配慮されている。</li> <li>○ 活字は児童の発達の段階や教材に合わせた大きさになっており、吹き出しの部分の字体が工夫されている。印刷も鮮明である。</li> <li>○ 詩の単元においては挿絵を控え、児童のイメージを自由に膨らませられるよう配慮されている。教材の内容に応じて、挿絵や写真等がバランスよく効果的に配置されている。</li> <li>○ 植物油インキ、再生紙、バイオマス発電によるグリーン電力を使用しており、環境への配慮がされている。また、平綴りによる堅ろうな製本となっている。</li> </ul>						

種 目	書 写	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	3 8	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	国語 1 3 9 1 4 0 2 3 9 2 4 0 3 3 9 3 4 0 4 3 9 4 4 0 5 3 9 6 3 9	書 名	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造
			光村				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎的・基本的な指導事項が着実に身に付けられるよう、2学年のまとまりで習得と活用を繰り返しながら、らせん的に力が高まるよう内容が工夫されている。</li> <li>○ 学習指導要領に示された言語活動例が網羅されており、発達の段階に応じて取り扱えるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元のはじめに活動の流れを示し、見通しを持って主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</li> <li>○ 身に付けた力が他教科や日常生活でどのように生かせるかが示され、偏りなく言語活動が位置付けられているとともに、学年を越えて繰り返し体験できるように工夫されている。</li> <li>○ 他教科との関連を意識した教材等、幅広い内容が取り上げられており、資料の出所、出典が明らかである。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「読むこと」と「書くこと」、「書くこと」と「話すこと・聞くこと」等、領域を関連させて学習が効果的に行えるよう配慮されている。</li> <li>○ 教科の目標が達成できるよう、各単元・教材のねらいが明確になっており、言葉の特徴や言語のきまりに関する学習が系統的に配置されている。</li> <li>○ 学年内の学習の流れや学年間のつながりを見通して単元が位置付けられ、2学年のまとまりで習得と活用を繰り返しながら、らせん的に高まるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元・教材の数、学習する領域のバランスが適切であり、3学期制と2学期制のどちらの年間指導計画にも広く適合できる。</li> <li>○ 教材は地域的な偏りがなく、国際的な視野が育つようにバランスのとれた構成になっており、児童の生活や地域の実態に広く適合している。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「いつも気をつけよう」や「続けてみよう」に、既習事項がまとめられており、基礎的・基本的な内容の確実な習得ができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「言葉の宝箱」では、様々な学習場面で活用できる言葉が紹介されており、よりよい表現のヒントを示すなど、児童の語彙を広げるように工夫がされている。</li> <li>○ 国語科の学習で使われる重要語句に注釈が付けられており、児童の理解に応じて巻末の「言葉の力」で確かめることができるように工夫されている。</li> <li>○ 他教科の内容や、食育、福祉、自分づくり、防災等、総合的な学習の時間との関連にも配慮されている。</li> <li>○ 教材ごとに「てびき」が配置され、単元を貫く言語活動を意識しながら、児童が見通しを持って学習に取り組むことができるようにしている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の発達の段階に応じて、児童が読みやすい表記や表現となるよう配慮されている。詩歌に関しては原作のままとし、未習漢字には振り仮名を付けて掲載されている。</li> <li>○ 表紙は、優しい色合いで親しみやすい挿絵が描かれており、児童の興味や関心がもてるよう配慮されている。</li> <li>○ 目次が算用数字で大きく表示されている。また活字の大きさや字体は、教材の内容や児童の発達の段階に応じて使い分けられており適切である。</li> <li>○ 教材内容のイメージを豊かに広げる絵や写真を随所に配置し、レイアウトやバランスも適切である。実際に触れて学べる点字資料も設けてある。</li> <li>○ 表紙には耐久性を高める加工が施されており、製本は堅ろうである。環境に負荷の少ない用紙、植物油インキを使用し、原料や製法にも配慮している。</li> </ul>						

種 目	書 写	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 写	1 3 1 2 3 1 3 3 1 4 3 1 5 3 1 6 3 1	書 名	新編 あたらしい しょしゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい 書写 三 新編 新しい 書写 四 新編 新しい 書写 五 新編 新しい 書写 六
			東書					
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示された各学年の指導事項が十分に網羅されており、学年ごとの学習の積み上げを重視した内容になっている。</li> <li>○ 全学年に童謡や俳句、古典等を書いて味わう活動が取り入れられ、「伝統的な言語文化に関する事項」の指導に関連させる配慮が見られる。</li> <li>○ 各学年の学習内容に関連した「付録」が充実しており、児童の学習意欲を高めるよう工夫されている。また、第3学年以上の巻末には毛筆書体による漢字一覧表があるなど、毛筆と硬筆の関連指導への配慮が見られる。</li> <li>○ 学習したことを生活の中で生かしたり、生活の中にある文字に興味をもたせたりする資料が豊富に紹介されており、書写の学習が日常生活につながる内容になっている。</li> </ul>							
2 組織と配 列に関 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点画や筆使いなどの指導事項を、学年に応じて繰り返し学習することで学習の効果が上がるよう配慮されている。また、第3学年以上では、毛筆教材と硬筆教材を交互に配置し、毛筆で学習した内容を硬筆に生かせる構成になっている。</li> <li>○ 「調べよう」「確かめよう」「広げよう」の3段階の学習の流れを明示し、ねらいに沿って主体的に学習を進めることができ、基礎・基本が定着する構成になっている。</li> <li>○ 各学年に「生活に広げよう」の応用教材を数か所設け、文字単体だけでなく文章を書くなど、生活の中に生かす力を養う工夫がされており、書写で学んだ知識・技能を発展的に扱える工夫がされている。</li> <li>○ 発達の段階に即した教材が毛筆、硬筆ともに適切な分量で設定されており、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できる。</li> </ul>							
3 学習と指 導に関 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のねらいに沿って理解、練習、定着が図れるよう、書き込み欄が多く用いられており、基礎的・基本的な知識や技能が確実に習得できるように配慮されている。</li> <li>○ 姿勢や執筆法の重要事項を標語や「しょしゃたいそう」を用いて示したり、基本の用筆法に擬音語を用いたりするなど、児童の興味や関心を高めながら自主的に学習できるように配慮されている。</li> <li>○ 「できたよ！シール」を活用するなど、児童の発達の段階に応じた自己評価の欄が設定され、意欲的に学習が進められるよう工夫されている。また、学習したことを振り返って自分の目当てを設定できるようになっており、児童の思いに広く対応できるよう工夫されている。</li> <li>○ 「生活に広げよう」のコーナーが全学年に設定されており、書写の学習が国語の言語活動や他教科の学習に活用できるよう工夫されている。また、手紙や封筒の書き方等も紹介され、書写学習の日常化に配慮されている。</li> </ul>							
4 表現と体 裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 簡潔な文章で児童に問い掛けるような表現により、明るく親しみやすい雰囲気紙面に構成されている。</li> <li>○ 第3学年以上に見開きに書写に関するインデックスが用いられ、書写用語の確認や知識の定着が図れるよう工夫されている。A B判を用い、図版等を大きくして資料性を高めたり、書き込み欄を充実させたりするなどの工夫がされている。</li> <li>○ 毛筆教材の手本は、半紙の縦横比率に合うよう配慮されている。イラスト、図表等が用途に応じてバランスよく配置されており、見やすさに配慮された紙面構成となっている。</li> <li>○ 見開きの状態が保ちやすい製本になっており、耐久性を高める加工が施されている。植物油インキを使用するなど、環境への配慮がある。</li> </ul>							



種 目	書 写	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書写 1 3 2 2 3 2 3 3 2 4 3 2 5 3 2 6 3 2	書 名	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校 しょしゃ 二ねん みんなと学ぶ 小学校 書写 三年 みんなと学ぶ 小学校 書写 四年 みんなと学ぶ 小学校 書写 五年 みんなと学ぶ 小学校 書写 六年
			学図				
1 内 容 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭に各学年の学習内容が「学習の目当て」として明示されており、学習指導要領に示された指導事項を分かりやすく示す工夫がされている。</li> <li>○ 全学年に「学習のまとめ」単元が設定されており、各学年での学習内容を振り返ったり、生かしたりしながら、学習したことを確実に定着させる指導を重視した内容になっている。</li> <li>○ 第3学年以上では、毛筆教材の学習後に「硬筆に生かそう」が設けられ、葉書の書き方等を取り上げて、書写学習を日常生活に生かそうとする意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 第6学年では、発展的な学習内容として「行書」が取り上げられており、中学校の書写学習との関連を図る内容になっている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導事項の2学年のまとまりを意識した学習教材で構成されており、基礎的・基本的な内容が確実に押さえられる単元構成になっている。</li> <li>○ 指導事項のまとまりごとに「硬筆に生かそう」を設定し、毛筆で学習した指導事項を硬筆にも生かせるよう、毛筆と硬筆の関連付けを児童に意識させるよう配慮されている。</li> <li>○ 硬筆では全学年に書き込み欄を設け、指導事項の定着と生活に必要な書写力の習熟を図られるよう配慮されている。</li> <li>○ 毛筆、硬筆の教材分量が学年の発達の段階相応に設定されており、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できる内容である。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第3学年以上の巻末の漢字一覧表は、毛筆と硬筆の両方で書かれた文字で示すなど、基礎的・基本的な知識・技能の育成と毛筆と硬筆の関連指導に配慮されている。</li> <li>○ 親しみやすいキャラクターが登場し、興味を持って学習を進められるよう工夫されている。また、低学年ではシールを用いるなど、自ら評価する態度を育成するよう配慮されている。</li> <li>○ 第3学年以上では「毛筆学習の進め方」が示されており、学習の目当てを確認してから「かご書き」「ほね書き」をするなどして、児童自らが目当てを見付けて学習を進めていくことができるように工夫されている。</li> <li>○ 他教科や日常生活の中で書写の学習を生かせるよう、原稿用紙や観察カード等の具体的な書字場面を示す配慮が見られる。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表情豊かなキャラクターが書写の基本スキルや用語、ポイント等を解説し、親しみと楽しさを誘う紙面構成が工夫されている。</li> <li>○ 各学年の巻頭に、学校や日常生活において書写に関連する場面が紹介されており、書写学習を生活の中で実際に活用していこうとする意欲を喚起する工夫がされている。</li> <li>○ 2文字以上の毛筆の手本は、見開き2ページにより半紙原寸サイズで提示してあるため、大きさや位置を視覚的に捉えやすいよう配慮されている。</li> <li>○ 表紙は、水や墨汁に強いコーティング加工を施した丈夫な作りになっており、環境に優しい再生紙と植物油インキを使用している。</li> </ul>						

種 目	書 写	発行者の 番号・ 略称	1 5	教科書 の記号・ 番号	書写 1 3 3 2 3 3 3 3 3 4 3 3 5 3 3 6 3 3	書 名	しょうがくせい のしょしゃ 一年 小学生のしょ しゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年
			三省堂				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示された指導事項ごとに学習内容がまとめられており、ねらいが的確に捉えられよう単元構成されている。</li> <li>○ 巻頭に「点画の書き方をたしかめよう」や「初めに確かめよう」を設け、前学年までに学習したことを確認した上で学習を進めるよう指導の系統性に配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に応じて学習内容が分かりやすく示されており、主体的に学習が進められよう工夫されている。</li> <li>○ 応用教材として「ひろげよう」を設定し、書写で学習した内容を生活に生かしたり、さらに発展させたりできるよう工夫されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点画の書き方や文字の組み立てを中心とした毛筆教材、文字の大きさや配列を中心に学習する硬筆教材が取り上げられ、それぞれで学習した内容の連携が図られるよう配列されている。</li> <li>○ 低学年では指でなぞる活動を取り入れて、文字の書き方が確実に身に付くように配慮されている。高学年では、「考えよう」「書いて確かめよう」「確かめ合おう」の学習の流れを示し、主体的に学ぼうとする意欲を育てながら学習内容の定着を図る単元構成がされている。</li> <li>○ 学習したことを書き込める欄が設けられており、理解したことを確かめたり、自分の学びを振り返ったりできる工夫がされている。</li> <li>○ 硬筆、毛筆ともに、教材の内容や分量が児童の発達の段階に応じて適当であり、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できる内容となっている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書写用具の名称や書写用語等、基礎的・基本的な事項の説明が丁寧であり、児童が確かな知識に基づいて技能を習得できるよう配慮されている。</li> <li>○ 全学年で書き込み欄が豊富に設定され、学習内容について実際に書いて確かめる活動を通して、自主的に学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 毛筆作品を飾ったり、絵手紙を書いたりする活動を写真資料で紹介し、児童の多様な発想や考えで書写学習が発展できるよう配慮されている。</li> <li>○ 封筒やはがき、お礼の手紙の書き方を繰り返し取り入れるなど、国語の「書くこと」の指導や総合的な学習の時間との関連指導に配慮が見られる。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体的に淡い色合いを使用した紙面であり、学習のポイントを簡潔な言葉で示すなど、児童が学習に集中して取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ ねらいやポイントとなる内容を大きく文字表記し、その他は小さい文字で表記するなど、児童が学習内容を明確に捉えて主体的に学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>○ 写真やイラストが精選されており、児童にとって見やすく、分かりやすいレイアウトで構成されている。</li> <li>○ 製本は体裁がよく堅ろうで、再生用紙と植物油インキを使用しており、環境にも配慮されている。</li> </ul>						

種 目	書 写	発行者の 番号・ 略称	1 7	教科書 の記号・ 番号	書写 1 3 4 2 3 4 3 3 4 4 3 4 5 3 4 6 3 4	書 名	しょうがく しょしゃ 1 小学 しょしゃ 2 小学 書写 3 小学 書写 4 小学 書写 5 小学 書写 6
			教出				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示された内容が確実に習得、活用できるよう、各学年の重点事項が学年の発達の段階に合わせて分かりやすく示されている。</li> <li>○ 学習した内容が一覧で確認できる「学年のまとめ」が全学年に設けられており、学習の系統性に配慮しながら、学習を振り返ることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 各学年の指導事項が「学習の目当て」として巻頭に明示されており、見通しを持って意欲的に学習を進めることができるように配慮されている。</li> <li>○ 第2学年以上で「はってん」コーナーが取り入れられており、第2学年では毛筆、第6学年では行書が紹介されるなど、当該学年より上の指導事項を示すことで、次への見通しや意欲付けを図ることができるように工夫されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習内容が確実に身に付くよう、毛筆で学習したことを硬筆で確認しながら定着が図れるように構成されている。</li> <li>○ 「はじめの学習」を導入時期に位置付け、基本的な学習事項や用語、前学年の既習事項を確認することによって、今後の学習や発展的な学習に生かせるよう工夫されている。</li> <li>○ 第3学年以上に「学習の進め方」を示し、児童が主体的に学習を進めることができるよう工夫されている。学習の流れが「考えよう」「ここが大切」「生かそう」の3段階で構成されており、内容の確実な定着と日常生活に生きる活用力の育成が図れるよう配慮されている。</li> <li>○ 限られた時間数で学習効果が上がるよう、学年に応じて教材の分量が適切に設定されており、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できる。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「鉛筆の持ち方」と「用具の扱い方」の基礎・基本を押さえ、鉛筆を持つ手順を分かりやすく示したり、毛筆の準備から後片付けまでの手順を詳しく写真で示したりしている。</li> <li>○ 「知りたい文字の世界」として、文字の歴史等のテーマで読み物教材を取り入れ、児童の発達の段階に応じて、文字への児童の興味・関心を高める内容になっている。</li> <li>○ 課題解決学習の基礎となる「学習の進め方」を示し、児童が見通しを持って主体的に学習を進めることができるように配慮されている。</li> <li>○ 「トライあんどチャレンジ」コーナーが設定されており、学習したことを日常生活や他教科の学習での書く活動に生かせるように工夫されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 筆使いの要点をキャラクターの動きで解説するなど、児童が親しみを感じるような明るい紙面構成が工夫されている。</li> <li>○ 毛筆の手本は、穂先の位置が確認できる朱墨と薄墨の二色を使った図版になっており、筆運びが分かりやすくなっている。また、学習のポイントが色分けされた文章で付加されており、視覚を通して分かりやすく情報が得られるようになっている。</li> <li>○ 印刷は鮮明で見やすく、写真、イラスト、図表等がバランスよく配置されている。</li> <li>○ 表紙は、撥水コーティング加工により、水や墨汚れに強い堅ろうな作りである。環境に優しい用紙と植物油インキが使用されている。</li> </ul>						

種 目	書 写	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	3 8	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 写 1 3 5 2 3 5 3 3 5 4 3 5 5 3 5 6 3 5	書 名	しよしや 一ねん しよしや 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領の内容に示された各学年の指導事項が確実に身に付くよう、基礎・基本が焦点化され、簡潔かつ明瞭に示されている。</li> <li>○ 全学年の巻末に「資料」が付され、日常生活に役立つ書式や漢字一覧表、書きぞめ教材等が取り入れられており、必要に応じて活用できるような工夫がみられる。</li> <li>○ 第4学年以上の巻頭に「学習の進め方」が明示されており、見通しを持って学習を進めることができるように工夫されている。また、高学年においては年間の目当てを明示するなど、児童の発達の段階に応じて学習意欲を高める工夫がされている。</li> <li>○ 「もっと知りたい」コーナーが配され、筆記用具ができるまでの過程や文字の歴史等について取り上げられており、児童の興味や関心に即して学習を進めたり、発展的な学習につなげたりできるように工夫されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毛筆で学習した知識・技能を硬筆に生かせるよう教材が配列されており、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られる構成となっている。</li> <li>○ 第2学年以上の全教材に「たいせつ」の欄を設定し、学習のポイントが一目で分かるよう工夫されている。</li> <li>○ 国語教科書と連動した教材が設定されており、国語と一体的に扱うことで学習活動の必要性を高め、配当時数のゆとりを生み出せるよう配慮されている。</li> <li>○ 第3学年以上では毛筆教材を充実させるなど、学年に応じた内容が適切に設定されており、各学校の年間指導計画に十分対応できる。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「たいせつ」マークを使って、各学年で学習する書写用語や大切なポイント等を確実に押さえることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 低学年ではなぞり書きや空書き、また、第4学年では漢字の組み立てを体験できるシール教材を取り入れるなど、体感的・直感的に理解できるように教材が工夫されている。</li> <li>○ 児童の多様な個性や能力に配慮して、情報を精選したり、レイアウトや文字の色の組合せを工夫したりするなど、学びやすさへ配慮が見られる。</li> <li>○ 「国語でつかおう」や「国語の学習に生かそう」を全学年に設定し、原稿用紙の使い方やリーフレットの作り方等を取り上げ、「書くこと」の学習との関連に配慮されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導事項は大きく、その他の事例は小さく扱うなど、活字の大きさに変化を付け、分かりやすい紙面構成になっている。</li> <li>○ 低学年には、文字の太さやキャラクターの動きで、筆使いや点画のつながりを理解させるなど、児童が親しみを持って学習できるよう配慮されている。</li> <li>○ 写真やイラストを精選し、優しい色使いでバランスよく紙面が構成されている。</li> <li>○ 原料、製法等、環境に配慮した紙を使用している。また、健康と環境に配慮したエコマーク認定の植物油インキで印刷している。</li> </ul>						

種 目	書 写	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1 5  日 文	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 写 1 3 6 2 3 6 3 3 6 4 3 6 5 3 6 6 3 6	書  名	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領の内容に示された2学年のまとめりごとの基礎・基本を重視し、知識と技能を習得させる系統的な指導が工夫されている。</li> <li>○ 百人一首やいろは歌等を取り上げるなど、歴史の中で継承されてきた伝統文化を大切にし、国語を尊重する態度を養う配慮がされている。</li> <li>○ 当該学年で学習内容と指導事項をそのまま単元名とすることで、単元のねらいを明確にし、学習内容を確かに身に付けることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 各学年の最終単元には、一年間の書写学習を振り返って、学習の積み重ねをもとに取り組むことができるまとめ教材が設定されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毛筆教材の学習後に硬筆教材が配置されており、毛筆で習得した技能を硬筆へ生かしたり、深め広げたりできる構成となっている。</li> <li>○ 低学年では、文字を整えて書くことができるよう点画の特徴を点線や矢印で分かりやすく、示され、実際に書いて確かめられる欄を設けるなどの配慮がある。</li> <li>○ 「考える」、「確かめる」、「いかす」の3段階で構成されており、児童自らが学習の見通しを立てたり、自己の学習を分析してその向上を図ったりできるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元構成や教材配列が、学年の発達の段階に応じて主体的に学べるよう工夫して設定されており、各学校の年間指導計画に十分対応できる。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書写の基礎・基本である姿勢や用具の持ち方についての写真を大きくしたり、ポイントを明示したりして、分かりやすく知識と技能を習得することができるように配慮されている。</li> <li>○ 各学年の巻頭に2学年のまとめりごとに「学習の目当て」を明示し、学習の見通しを持つことができるように配慮されている。また、目次が見開きで一覧できるようになっており、1年間の学習を主体的に進めることができるように工夫されている。</li> <li>○ 硬筆教材は、指導事項や間違いやすい筆順が色分けされ、視覚的に捉えやすいよう配慮されている。毛筆教材は、見開きの右側に「ポイント」、「筆使い」等の解説、左側に手本を掲載し、学びやすさが配慮されている。</li> <li>○ 各学年に「もっと書こう」や「広がる学び」のコーナーが設けられており、書写の学習が日常生活で活用できるよう配慮されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 動物のキャラクターを使って学習の進め方や筆使いのイメージを示しており、児童が親しみを感じやすい紙面が構成されている。</li> <li>○ 児童が学びの楽しさを味わいながら、確かな書写力を身に付けることができるよう、児童一人一人の多様性に配慮した色使いやレイアウトが工夫されている。</li> <li>○ 装飾や情報が精選され、簡潔な文で、優先順位に応じた明瞭なレイアウトで紙面が構成されている。</li> <li>○ 科学物質に敏感な児童にも対応したインキを使う配慮がされている。環境に優しい再生紙が使われており、書き込みを考慮した強度にも配慮されている。</li> </ul>						

種 目	社 会	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	社 会 3 3 1 3 3 2 5 3 1 5 3 2 6 3 1 6 3 2	書 名	新編 新しい社会3・4上 新編 新しい社会3・4下 新編 新しい社会5上 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6上 新編 新しい社会6下
			東書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会の仕組みや働き，我が国の国土や歴史の成り立ち，先人や現代の人々の工夫や努力を取り上げるなど，我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるよう工夫されている。</li> <li>○ 身近な地域の事象を対象にした観察や調査，見学等の体験的な活動の事例を取り上げ，実際の表現活動や表現作品を例示し，児童の主体的な学習の充実と発展に配慮がなされている。</li> <li>○ 博物館や郷土資料館の積極的な活用を促す場面を取り入れるなど，体験的な活動とそれに基づく表現活動により，学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 東日本大震災を踏まえ，内容等に配慮しながら，各学年で我が国の自然災害の現状と防止に関する教材を，公助，共助，自助の観点で取り上げるなどの工夫がなされている。</li> <li>○ 内容や資料は最新のものであり，出所，出典が明示されている。また，今日的な課題も取り上げるなど，社会の形成に参画・貢献する資質や能力が育てられるよう工夫されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「目当て」や「学習問題」等を小單元ごとに明示するとともに，学習段階（つかむ，調べる，まとめる，いかす）を併記して，問題解決的な学習を促す配慮がなされている。</li> <li>○ 各小単元のねらいが明確であり，「まとめる」学習段階では，学習問題を再び明示することで，小單元でまとまりある学習を展開して，目標が達成できるよう工夫されている。</li> <li>○ 習得した知識を，更に活用できる「ひろげる」や特設教材を随所に設けることにより，児童の学習の広がりや深まりに対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 複数事例から選択して学習を進める内容については，目次に明示されるなど，地域の実態に応じた対応がなされており，各学校の年間指導計画にも適合できるように工夫されている。</li> <li>○ 親しみと関心を持って学習が進められるよう，第3・4学年の上巻で仙台市の事例が取り上げられており，児童の生活や地域の実態にも広く適合できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全小単元の「まとめる」場面では，文章でまとめる，発表する，話し合うなどの言語活動を重視し，習得した知識を定着させ，思考力・判断力・表現力等を育むよう工夫されている。</li> <li>○ 「まなびのポイント」「学習の進め方」を提示することにより，問題解決的な学習に見通しを持って主体的に取り組める配慮がなされている。</li> <li>○ 小単元の最後に「いかす」場面を設定し，児童が学習したことを基に，よりよい社会の在り方を考えることを通して，社会参画の基礎を養うことができるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 道徳教育の目標に基づいて，人間尊重や公共の精神，生命や自然への畏敬の念を育む教材を取り上げるなど，相互に指導効果を高め合うよう工夫されている。</li> <li>○ 挿絵，図表，写真等は適切に配置されている。また，全学年を通じて全都道府県の教材が掲載されており，地図や統計資料を効果的に活用できるよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当該学年以上の配当漢字には振り仮名が付けられ読みやすく，また，文章表現も学年に応じて理解しやすいよう配慮がなされている。</li> <li>○ アニメキャラクター等に留意事項や学習の様子を語らせることで，児童が親しみを持って学習を進められる配慮がなされている。</li> <li>○ 学年に応じて文字の大きさや行の間隔を変え，字体も筆写の文字に近いものと視覚に訴えるものをバランスよく使い分けてあり見やすい。1 ページ当たりの文字数も適当である。</li> <li>○ ワイド判を生かし，資料を大きく掲載するとともに，複数資料を比較・関連付けて提示する際の割り付け等も工夫がなされている。</li> <li>○ 製本は体裁がよく堅ろうである。また，表紙には，汚れにくく，防水効果，強度の高い加工がなされている。再生紙・植物油インキの使用による環境への配慮もなされている。</li> </ul>						

種 目	社 会	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	社 会 3 3 3 3 3 4 5 3 3 5 3 4 6 3 3 6 3 4	書 名	小 学 社 会 3・4上 3・4下 5上 5下 6上 6下
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な地域や産業の様子，先人の働き，歴史上の人物や文化遺産を取り上げるなど，我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるよう工夫されている。</li> <li>○ 社会科の目標に即して，多様な言語活動の場面が設けられており，観察や調査，見学等において習得した知識を活用し，表現する力が向上するように配慮されている。</li> <li>○ 発達の段階に応じた資料の提示に加え，「学びのてびき」の中に資料の読み取り方が位置付けられており，資料活用能力の育成のための工夫がなされている。</li> <li>○ 第3学年の上巻冒頭は，生活科との接続が配慮され，身近な地域の事例を体験的な活動を重視して楽しく学べるように工夫されている。</li> <li>○ 対象を捉えやすいイラストや大きく鮮明な写真等が，資料の特性や目的にも配慮しながらバランスよく配置されており，出所，出典も明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な事例から始まり，その解決に向けて児童が主体的に追究できるよう組織的，系統的に配列がなされ，問題解決的な学習が進められるように配慮されている。</li> <li>○ 大単元・小単元・単位時間ごとに，ねらいに沿った学習問題が明示されており，児童が見通しを持って自主的に学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の意欲や関心に応じて学習を深めることができる特設コーナーを各単元の終わりに設け，発展的な学習へつなげる工夫がなされている。</li> <li>○ 内容・分量は適切であり，選択して学習することにも対応している。また，2学期制，3学期制のいずれの学校の年間指導計画にも適合できるよう工夫されている。</li> <li>○ 全国の特徴ある地域の事例と自分の住む地域とを比較しながら学習が進められるよう学び方が示されており，児童の生活や地域の実態にも適合できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元ごとに，学習の進め方のモデルや調べ方，学び方等の学習スキルが示されており，児童が主体的に学習活動に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 導入・追究・まとめの各段階に応じて，多様な活動や体験が取り入れられ，児童が興味・関心を高めながら意欲的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>○ 具体的な調べ方やまとめ方の例が，「○○さんのノート」という形式で分かりやすく示されていることにより，児童の個性や能力に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 各学年とも調査活動における礼儀やマナー，学習に関わった方々への感謝の表現を紹介するなど，社会科の特性に即して道徳的な心情や態度を育成できるよう配慮されている。</li> <li>○ どの学年においても，見開きの写真や図表等の資料が豊富に使われており，資料等を視覚的に活用することで，学習効果が高まるよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当該学年以上の配当漢字や固有名詞，社会科用語等には，振り仮名が付けられ，平易な文章表現により，内容を読み取りやすくする工夫がみられる。</li> <li>○ 同年代の児童のキャラクターが登場し，児童が親しみをもちながら共感的に学び合いを進めることができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 学年に応じて活字の大きさや行の間隔を変え，図表にはカラーユニバーサルデザインへの配慮もあり，全ての児童にとって見やすくなるよう工夫されている。</li> <li>○ 学習に対応した見開きの紙面構成がなされており，本文記述と資料とに明確に区分され，視覚的に見やすく配置されている。</li> <li>○ 製本は堅ろうで，装丁も汚れにくい加工が施され，また再生紙や植物油インキ，バイオマス発電によるグリーン電力を使用するなど，環境への配慮もなされている。</li> </ul>						

種 目	社 会	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	3 8	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	社 会 3 3 5 3 3 6 5 3 5 6 3 5	書 名	社 会 3・4 上 社 会 3・4 下 社 会 5 社 会 6
			光村				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の産業，人々の生活，国土の様子，歴史上の人物を取り上げるなど，我が国の国土と歴史に対する理解が深められるよう工夫されている。</li> <li>○ 各学年の冒頭に，問題解決的な学習の流れや学び方，調べ方等の具体的な学習の進め方を示しており，児童が主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>○ 観察や調査，見学等の体験的な活動やそれに基づく多様な表現活動を，発達の段階に応じて取り上げ，児童の学習意欲を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 児童の学習を支える写真や資料が充実しており，児童の興味・関心を高めたり，資料を活用する力を身に付けさせたりすることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 環境問題や防災教育等，今日的課題について考える内容や課題を的確に取り上げ，資料等の出所，出典も明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どの学年においても，各単元の学習を3つの学習段階（ホップ，ステップ，ジャンプ）で構成し，児童が問題解決的な学習を継続的に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 各学年の学習のねらいや内容に応じて，働く人々の声や先人の功績を取り上げることで，人や地域との関わりを分かりやすく理解できるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な内容を系統的に学ぶ配列になっている。また，基本的な用語の解説を随所に簡潔に示しており，学習内容の確実な定着を効果的に支えている。</li> <li>○ 単元の後半に「コラム教材」「選択教材」を設けて，地域や学校の年間指導計画に合わせながら，発展的な学習を進めるための配慮がなされている。</li> <li>○ 第5・6学年はそれぞれ1巻にまとめられており，児童が1年間の見通しを持ったり，既習の学習内容とのつながりを考えたりしながら，学べるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ことば」「たいせつ」のコーナーを設け，身に付けてほしい学習方法や重要語句を示すことで，基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるよう配慮されている。</li> <li>○ 各学年の発達の段階に応じて，既習事項を生かした表現活動の例を示しており，思考力・判断力・表現力等の育成を効果的に進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 導入や展開の段階で，課題発見を促す問い掛けや写真や資料からの気付きを示すことで，児童が主体的に学習を進めるヒントとなり，追究する意欲を喚起している。</li> <li>○ 社会科のねらいに合わせて，災害に関する内容を取り上げることで，児童の防災意識を高めるとともに総合的な学習の時間にも活用できるよう工夫されている。</li> <li>○ ワイド判の広さを生かし，豊富な資料等を盛り込むことができている。また，第5・6学年では取り上げている写真等の位置を日本地図で分かりやすく示されている</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章表現は平易で分かりやすい。また，漢字表記には必要に応じて振り仮名を付けるなど，理解しやすいように配慮されている。</li> <li>○ 各学年に応じて4名の男女児童のキャラクターを登場させ，児童が親しみを持ち，主体的な学習を効率的に進めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 発達の段階に応じて学習が進めることができるよう，文字の大きさ，行の間隔，1ページの文字数を変えるなどの配慮がなされている。</li> <li>○ カラーユニバーサルデザインの考え方を生かし，図表や写真等は大変見やすくなっている。また，資料は豊富に盛り込まれており，レイアウトも適切である。</li> <li>○ B5ワイド判となり，グラフや写真は大きく見やすくなっている。製本は体裁がよく堅ろうであり，印刷に植物油インキを使用するなど，環境への配慮がなされている</li> </ul>						



種 目	社 会	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1 6	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	社 会 3 3 7 3 3 8 5 3 7 5 3 8 6 3 7 6 3 8	書 名	小 学 社 会 3・4年上 3・4年下 5年上 5年下 6年上 6年下
			日 文				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会生活の理解，国土や歴史に対する理解と愛情，公民的資質の基礎を養うことを考慮し，社会的事象を適切に教材化した単元構成や内容になっている。</li> <li>○ 社会的事象を比較・関連・総合して，見たり考えたり，公正に判断したり多面的に捉えたりすることに配慮した内容になっている。</li> <li>○ 身近な事例や具体的な事象を多く取り入れ，児童の興味・関心を高め学習意欲を喚起するよう配慮されている。</li> <li>○ 「人権尊重」「環境保全」「防災教育」等の重要課題を取り上げ，空間的（地理）や時間的（歴史）な認識を深め，広げている。</li> <li>○ 地図や地球儀，統計，年表等の各種の基礎的資料を効果的に取り上げ，資料活用能力等を高めている。出所，出典は全てにおいて明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の知的好奇心を高め，主体的な学びを促し，学習への動機付けや学習内容の深化が図られるような組織と配列になっている。</li> <li>○ 小単元の始めに「わたしの問題」を設け，問題解決的な学習を促すとともに，小単元のねらいと児童の学習目標との整合性を図るなどの工夫がなされている。</li> <li>○ 「学び方・調べ方コーナー」や「わたしの見方・考え方」を随所に設け，基礎的・基本的な内容の定着と発展的な学習へのつながりに配慮されている。</li> <li>○ 内容の精選と焦点化が図られ，適切な分量である。また，各学年の単元構成は，2学期制と3学期制の両方に適合しやすいように配列されている。</li> <li>○ 事例地や産業，人物を選んで学習を進めるような選択教材を多く設定し，地域や学校の実態に合わせて指導できるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「キーワード」を随所に示したり単元ごとに「ふりかえってみよう」を設定したりし，学習意欲の向上や基礎的・基本的な知識の習得，表現力等の育成を図っている。</li> <li>○ 児童の興味・関心を高め，児童が主体的に学習を進めることができるよう，地域素材の教材化や地域人材の活用，地域での体験的な活動の場の設定等に配慮されている。</li> <li>○ 話し合いや調べ活動，表現活動や学習内容の整理の仕方等を示すことで，児童の実態や個々の能力に広く対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 「カンガルーマーク」で示したり「大きくジャンプ」を設定したりし，生活科や道徳，総合的な学習の時間等との関連付けを図っている。</li> <li>○ 学習の手引きや挿絵，図表，写真等を随所に設け，社会的事象の理解の深化を図っている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の発達の段階を踏まえ，適切な用語・語句が使用されている。また，漢字は，当該学年以上の配当漢字等に振り仮名を付け，読みの抵抗を少なくするよう配慮されている。</li> <li>○ 各学年において4名の男女児童のキャラクターを登場させ，学習の気付きを支援し，親しみをもち意欲的に学習を進めるよう工夫されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階を踏まえた活字の大きさである。また，重要語句はゴシック体で表すなど，読みやすさに配慮されている。</li> <li>○ 図表等は，全体を通して見やすい。レイアウトやバランスもよい。特に，導入ページでは，印象的な写真やイラストを中心に構成されている。</li> <li>○ 表紙は，写真が鮮明に写るような表面加工が施され，製本はあじろ綴じで大きく開くなどの工夫がみられる。また，植物油インキが使用され，環境に配慮されている。</li> </ul>						

種 目	地 図	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	地 図 4 8 1	書 名	新編 新しい地図帳
			東書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地図や地球儀を効果的に活用させるなどの作業的な学習を取り入れ、我が国の国土や世界の諸地域への理解が深められるよう工夫されている。</li> <li>○ 地図や地球儀、統計資料に慣れ親しませるために、「地図帳の使い方」等が分かりやすく表現されているとともに、考える視点を示すなどの配慮がなされている。</li> <li>○ 日本列島が見渡せる見開きの地図を多く掲載し、広い視点から日本を実感的に捉えさせるなど、国土に対する興味・関心や学習への意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 主題図のページでは、中心となる主題図を大きく示し、学習のねらいを明確にし、読み取りやすく、活用しやすい工夫がなされている。</li> <li>○ 統計資料では、出所、出典が明示されている。写真やイラスト等の資料は、特定の地域に偏ることなくバランスよく適切に配置されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日本列島を見渡す地図に始まり、日本の地方図、世界全図、世界の州、主題図、統計資料、索引と系統的に配列し、効果的に学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>○ 目次にイラストを取り入れ、広域図や拡大図、日本や世界、資料、統計の分類がなされ、学習内容と地図帳との関連が分かりやすく示されている。</li> <li>○ 災害地図や自然条件等の資料を豊富に配置することにより、自然災害について多面的に考察し、要因や対策等を探る発展的な学習に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 歴史的遺物や理科に関する資料、食に関連した資料等が豊富にバランスよく示されるなど、各学校の年間指導計画に広く適合するよう工夫されている。</li> <li>○ 巻頭は第4学年、巻末は第5・6学年の学習での活用を図ることができるよう内容の構成が明確になっており、分かりやすい配列になっている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての市町村名を索引に掲載し、地図上で調べられるように配慮されている。また、「さくいんの見方」を示すことで、主体的な学習へも対応している。</li> <li>○ 縮尺の意味を実感的に捉えさせるために、縮尺に併せて具体の定規を示し、自主的に学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>○ 主題図のページには、写真やイラストを豊富に配置し、児童がイメージを膨らませながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>○ オリンピックやワールドカップの開催地、京都・奈良の様子や首都東京の拡大図等を取り入れ、各教科や総合的な学習の時間等に活用できるよう配慮している。</li> <li>○ 写真資料や拡大図等が効果的に配置されているとともに、作業場面を実際の学習場面の写真で掲載するなど、学習の進め方を具体的に捉えられるよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第4学年以上の漢字には振り仮名を付け、児童の理解を助ける配慮がなされている。また、鮮明な写真やイラストを用いて、楽しく学習を進めるよう工夫されている。</li> <li>○ キャラクターやイラストを適宜配置することで、地図活用の手掛かりにするとともに、親しみやすく、興味を引く紙面構成となっている。</li> <li>○ A4判の利点を生かし、広い範囲を示すとともに、地図中の文字や記号をこれまでよりも大きくし、見やすいものとしている。</li> <li>○ 図や写真の説明文等は文節改行とし、読みやすい配慮がなされている。また、イラスト等がバランスよく配置され、見やすくレイアウトされている。</li> <li>○ 製本は体裁がよく堅ろうである。読みやすさと見やすさを重視したユニバーサルデザイン書体の採用とともに、再生紙・植物油インキを使用するなどの配慮がみられる。</li> </ul>						

種 目	地図	発行者の 番号・略称	4 6	教科書の 記号・番号	地図 4 3 2	書 名	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
			帝国				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地図や地球儀の概念、見方・使い方を航空写真や絵地図、土地利用図等と対照させ、具体的に解説しており、地図や地球儀を正しく理解し活用できるよう工夫されている。</li> <li>○ 「日本の都道府県」では、イラストによる特色紹介をきっかけとして、47都道府県の位置と名称、特色等の基礎・基本を楽しく学習できるよう工夫されている。</li> <li>○ キャラクターによる地域の特色の解説や、学習の進め方の例示により、意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>○ 各都道府県の様子が具体的、多面的に捉えられるよう、交通網による結び付きや歴史的事象、特色ある産業等の記号を豊富に付し、学習の充実を図る配慮が見られる。</li> <li>○ 統計資料では、出所、出典が明示されている。特に、世界の国々の様子の写真資料では、位置を番号で示す工夫とともに、地域間の偏りがないう配慮がなされている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次のページが色分けされており、学習内容に適切している。更に、日本列島の全体像から、地方別の地図、世界地図へと配列し、学習の効率性を高めている。</li> <li>○ 「地図帳の使い方」のページでは、地域の特色を捉えさせる視点を例示することにより、特徴や見方を分かりやすく解説している。</li> <li>○ 「日本とそのまわり」では、近隣諸国と日本との位置関係や日本の領土を正しく捉えられるよう、空間的な位置関係にも配慮するよう工夫されている。</li> <li>○ 我が国の国土や産業、歴史等の基礎的な学習事項に加え、他の国々とのつながりや特色と関連させ、各学校の年間指導計画に広く適合できるよう工夫されている。</li> <li>○ 大きな折り込みの東北地方の地図を掲載し、東北地方における宮城県の位置関係について、広い視野で捉えることができるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「地図のなりたちとよくそくごと」「地図帳の使い方」を巻頭に配置し、地図の有用性や効果的な活用について示し、知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。</li> <li>○ 児童の視点に立ったキャラクターのせりふを効果的に配置し、学習のポイントを示したり、気付かせたりするよう工夫されている。</li> <li>○ 主題図に、自然や産業、歴史、世界との結び付きを示し、多様な児童の興味・関心や個性に応じた学習が深められるよう配慮している。</li> <li>○ 「日本の歴史」で我が国の歴史の大きな流れを確認させたり、「地震・火山の災害と防災」で防災マップを例示したりし、他分野や他教科等との関連に配慮している。</li> <li>○ 気温差を数値だけでなく温度計でも表したり、土地の高低差をグラデーションで表したりするなど、視覚的に事象を捉えやすくしている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 都道府県名を読み取りやすいように縁取りをしたり、索引には全市町村を取り上げて町村の読みまで付したりするなど、正しく理解できるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の興味を高め、主体的な学習を助けるため、キャラクターやイラスト、航空写真や衛星写真等を適宜配置するなどの工夫がみられる。</li> <li>○ 地図や写真が鮮明であり、土地利用図には色による識別に加え、地図記号や模様を取り入れ、判別しやすくする工夫がみられる。</li> <li>○ 図表や挿絵、写真資料が効果的に配置され、学習の進め方に沿ったレイアウトが工夫されている。</li> <li>○ 製本は体裁がよく堅ろうである。また、環境に優しい再生紙や大豆油インキを使用している。カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインにも配慮している。</li> </ul>						

種 目	算数	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数	1 3 1  1 3 2  2 3 1 2 3 2  3 3 1 3 3 2  4 3 1 4 3 2  5 3 1 5 3 2  6 3 1	書 名	新編 あたらしいさんすう1上 さんすうだいすき 新編 あたらしいさんすう 1下 新編 新しい算数 2上 2下 新編 新しい算数 3上 3下 新編 新しい算数 4上 4下 新編 新しい算数 5上 5下 新編 新しい算数6 数学ヘジャンプ
			東書					
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常事象に関連の深い問題場面の設定や、問題解決のための様々な算数的活動の充実により、知識・技能が定着できるようにするとともに、数学的思考力・表現力を伸ばすように配慮されている。</li> <li>○ 学校と家庭の両方での学習を想定した「算数自習コーナー」に「ふりかえりコーナー」と索引を設け、児童の主体的な取組を引き出すように工夫されている。</li> <li>○ 「算数新発見」や「算数の目で見よう」等、日常事象との関連を図ったり、算数の有用性に触れたりして算数への興味・関心を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 本文の練習問題とリンクした補充の問題や発展的な学習としての「おもしろ問題にチャレンジ」を設け、習熟度に応じて自力で取り組めるように工夫されている。</li> <li>○ 図表や写真、挿絵は内容に応じて適切に用いられ、出所、出典が明示されている。</li> </ul>							
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習や未習の関連を示したり、理解に時間を要する内容は単元を段階的に分けたりするなど、学習の効果が上がるように配慮されている。</li> <li>○ 学習の内容が確実に分かるように内容のまとまりごとに小単元を設けてあるとともに、他領域の既習内容を活用して学習を進められるように工夫されている。</li> <li>○ 用語等を確認できるように索引を設けたり、6学年には中学校への接続を意図したコーナーを設けたりして、基本的な内容の定着や発展的な学習に配慮されている。</li> <li>○ 内容の分量が適切で、関連する内容の単元をできるだけ同時期に配置しており、年間指導計画を立てる上で、複式学級等にも適合できるように工夫されている。</li> <li>○ 児童の生活と関連の深い場面が取り上げられており、実生活に目を向けながら学習内容の理解を深めたり広げたりできるように配慮されている。</li> </ul>							
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 式や図から友達の考えを読み取って伝え合う学習が例示されており、数学的な思考力・表現力が身に付くように配慮されている。</li> <li>○ 目次から「新しい算数を使って学習しよう！」に渡って、児童や保護者が教科書の見方や使い方が分かるように構成され、児童の自学自習に有効活用できるように配慮されている。</li> <li>○ 作図を学ぶ単元では、作図の仕方や道具の使い方を全て見開きで写真を連続的に提示し、技能を確実に習得できるように配慮されている。</li> <li>○ 環境教育や防災教育、国際理解教育等の観点からの資料を取り上げるなど、各教科や総合的な学習の時間との関連を図ることができるように配慮されている。</li> <li>○ 問題場面の把握のために、数多くの実物の写真を使用したり、直感的に数量関係が捉えやすくなるように挿絵や図表を効果的に配置したりしている。</li> </ul>							
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年に応じた丁寧で正確な表現で、読みやすいように改行にも配慮されている。また、新出の算数の用語は書体を変えたり、巻末に索引を設けたりするなど、児童が自分で確認できるように工夫されている。</li> <li>○ 単元名を「～しよう」という児童に呼び掛ける表現にすることで、児童の思考に沿った学習が展開できるように配慮されている。</li> <li>○ 用紙は蛍光灯の反射が抑えられるようになっており、目に負担がかからないような配慮が施されている。また、図表等には色覚の個人差への配慮が施されている。</li> <li>○ 単元導入場面では実生活に関連した写真を、問題把握場面では実物の写真をレイアウトするなど図表等の配置に工夫が見られる。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキを使用しており、環境やシックスクールに配慮されている。</li> </ul>							

種 目	算 数	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	4	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数 1 3 3 2 3 3 3 3 3 4 3 3 5 3 3 6 3 3	書 名	新 版 1 た の し い 算 数	新 版 2 た の し い 算 数	新 版 3 た の し い 算 数	新 版 4 た の し い 算 数	新 版 5 た の し い 算 数	新 版 6 た の し い 算 数
			大 日 本				新 版 1 た の し い 算 数	新 版 2 た の し い 算 数	新 版 3 た の し い 算 数	新 版 4 た の し い 算 数	新 版 5 た の し い 算 数	新 版 6 た の し い 算 数
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数的活動を充実させ、児童の主体的な取組を引き出すとともに、各単元末には学習事項を振り返ることができるようにし、知識・技能の定着と、思考力・表現力の育成が達成できるように配慮されている。</li> <li>○ 児童が既習の学習内容との関連や自他の考えを確認するため、単元末に「ふりかえろう」を設けたり、適用問題を充実させたりして、意欲的・主体的な学習ができるように工夫されている。</li> <li>○ 「算数たまたまばこ」や「もっと算数たまたまばこ」を設け、生活や社会に関連付けられるような題材を盛り込み、学習意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 本文の練習問題や巻末に「チェックアンドトライ」と「レッツトライ」を設けるなど、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 内容に適応した図表や写真、挿絵等が用いられ、出所、出典も明示されている。</li> </ul>											
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習との関連を表示し、単元間や学年間の内容を関連させながら学習内容の定着を図り、学習の効果が上がるように配慮されている。</li> <li>○ 学習の目当てが分かる単元名になっているとともに、内容のまとまりごとに小単元が設けられ、学習する内容が分かりやすくなっている。</li> <li>○ 復習で使えるように索引を設けたり、さらに考えてみたいことを問い掛けるコーナーを設けたりして、基礎的な内容の定着や発展的な学習に配慮されている。</li> <li>○ 内容の分量は適切であり、単元の関連性に配慮された配列となっている。学年1冊の合本で1年間の学習内容を見通せるように配慮されている。</li> <li>○ 「生活の中の算数」等の特設ページを設け、学習内容がどのような場面で生かされるのかを意識できるように工夫されている。</li> </ul>											
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題解決的な場面で考えを書き込む欄を設けたり、児童が学習の様子を振り返ることができるように観点を示したりすることで、思考力・表現力等が高まるように配慮されている。</li> <li>○ 各巻頭に学び方のページが設けられており、ノートの書き方を例示することで児童自らが学んでいくことができるように配慮されている。</li> <li>○ 各巻末の補充問題が充実しており、数についての感覚を豊かにする問題や生活場面に活用する問題等を通して、多様な力を身に付けることができるように配慮されている。</li> <li>○ 環境教育、食育、防災教育等の観点から学習課題を取り上げており、各教科や総合的な学習の時間との関連に配慮されている。</li> <li>○ 学習内容がどのような場面で生かされているかという意識が持てるように、日常生活と関連した写真や挿絵が適切に配置されている。</li> </ul>											
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発達の段階を考慮し、丁寧に表記している。児童が読みやすく理解しやすいように、内容の区切りや改行にも配慮されている。</li> <li>○ 全学年共通のキャラクターを採用し、考え方のポイントとなる事柄を吹き出しを活用して提示することで、児童の興味・関心を高めるように工夫されている。また、低学年のイラストははっきりした色調で、児童が課題を捉えやすくなっている。</li> <li>○ 新出の算数の用語は、書体を変え、振り仮名を振るなど、児童が確認しやすいように配慮されている。また、色覚の個人差にも配慮されている。</li> <li>○ 児童が自ら教科書に書き込めるスペースが十分に確保され、ゆとりがある。</li> <li>○ 環境に配慮した紙、植物油インキが使用されており、環境やアレルギーに配慮されている。</li> </ul>											

種 目	算 数	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数 1 3 4 2 3 4 2 3 5 3 3 4 3 3 5 4 3 4 4 3 5 5 3 4 6 3 4 6 3 5	書 名	みんなとまなぶしょうがっこうさんすう1ねん みんなと学ぶ小学校算数2年上 2年下 みんなと学ぶ小学校算数3年上 3年下 みんなと学ぶ小学校算数4年上 4年下 みんなと学ぶ小学校算数5年 みんなと学ぶ小学校算数6年 みんなと学ぶ小学校算数6年中学校へのかけ橋
			学図				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の生活に関連する問題場面を設定し、算数的活動を通して知識・技能が定着できるようにするとともに、「チャレンジ」を全学年に設けることにより、活用する態度を育てるように配慮されている。</li> <li>○ 前年度までに学習した内容の目次への記載や、分冊「中学校へのかけ橋」により、系統的・発展的な指導計画の作成・実施ができるように工夫されている。</li> <li>○ 「算数探検隊」をダイナミックな写真で構成し、日常の事象から算数を切り出したり、単元の始めの「見たことあるかな」を設けたりして算数への興味・関心を高めている。</li> <li>○ 巻末の「力をつける問題」では「サポート」「ほじゅう問題」「チャレンジ」を設け、習熟の程度に応じた学習ができるように工夫されている。</li> <li>○ 写真資料等を内容に応じて効果的に用いており、資料の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と配 列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習の内容との関連を表示したり、児童のつまずきが多い「倍の計算」の単位については特設単元を設けたりして学習の効果が上がるように配慮されている。</li> <li>○ 学習内容を端的に示した言葉で単元名を表し、単元の中に小単元を設け、確実に学習を進めていくことができるように配慮されている。</li> <li>○ 単元末の問題ではつまずいた場合、どのページで確認すればよいか記載したり、索引を設けたりして、基礎的・基本的な内容の定着のために配慮されている。</li> <li>○ 内容の分量は発達の段階に応じて適切で、ゆとりを持って学習を進めたり、他教科でも活用する内容は早期に学習したりすることができるように配慮されている。</li> <li>○ 単元導入の問題は、児童にとって身近な生活場面から取り上げられているものが多く、興味を持って学習できるように工夫されている。</li> </ul>						
3 学習と指 導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭の「算数でよくつかう考え方」で、類推的な考え方や帰納的な考え方、演繹的な考え方を例示することで、数学的な思考力を育成できるように配慮されている。</li> <li>○ 単元の導入段階で、身近な素材や場面、体験的な活動を想起させ、興味を持って新しい学習に取り組むことができるように配慮されている。</li> <li>○ 評価問題では、自らの学びの様子を振り返り、つまずきがみられた場合には、どこを振り返ったらよいのか、個に応じた学び直しができるように工夫されている。</li> <li>○ 環境教育や国際理解等の今日的な課題を取り上げ、総合的な学習の時間や各教科との関連を図ることができるように配慮されている。</li> <li>○ 学習内容にあった日常生活の写真を適切に取り入れることで臨場感を高め、興味を持って活動できるように工夫されている。</li> </ul>						
4 表現と体 裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年に応じて分かりやすく表現しており、新出の算数の用語は書体を変えたり、巻末に索引を設けたりするなど、児童が確認しやすいように工夫されている。</li> <li>○ 日常生活との関連を考慮した写真を多用するなど、児童が内容に魅力を感じることができるように配慮されている。</li> <li>○ 紙面の白色度を上げることで文字等を見やすくするなど、長時間読んでも疲れないように配慮されている。</li> <li>○ 図表等は色の種類を抑えたり、注目させたい部分は色や書体を変えたりすることでメリハリをつけ、授業に集中しやすくなるよう工夫されている。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキを使用するなど、環境やシックスクールに配慮されている。また、表紙はコーティングにより汚れや破損に強い仕様である。</li> </ul>						

種 目	算 数	発行者の 番号・ 略称	1 7	教科書 の記号・ 番号	算数 1 3 6 2 3 6 2 3 7 3 3 6 3 3 7 4 3 6 4 3 7 5 3 6 6 3 6	書 名	しょうがくさんすう1 小学算数 2上 2下 小学算数 3上 3下 小学算数4上 4下 小学算数 5 小学算数 6
			教出				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための適用や習熟の問題が充実しているとともに、発表・話し合いの場面やノート指導のページを設けることにより、思考力・表現力が高まるように配慮されている。</li> <li>○ 数、式、図等を用いて考えたり説明したりする算数的活動が充実するよう、効果的な吹き出しを入れて意欲的・主体的な取組を引き出すように工夫されている。</li> <li>○ 各単元のまとめに、4コマ漫画を設け、単元や領域の重要な考え方を分かりやすく表現し、学習意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 毎時の練習問題から巻末の「ステップアップ算数」への関連を示し、習熟度に応じた学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 写真や図表、挿絵を効果的に用いており、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習の内容との関連を表示したり、高学年の巻末には「学びのマップ」を設けたりして、児童が既習事項を活用しながら学習を進められるように配慮されている。</li> <li>○ 単元導入時には単元名を記載せず、児童に既習事項を基に考えさせてから単元名を提示することで、学習のねらいが明確になるように工夫されている。</li> <li>○ 索引を設けたり、「よくあるまちがい」コーナーを設けたりして、基本的な内容を確実に理解できるように配慮されている。</li> <li>○ 内容の分量は適切であり、他教科でも活用する棒グラフや折れ線グラフ等の学習は、指導時期を早めるように配慮されている。</li> <li>○ 学習内容の習熟のために反復練習が必要な単元をできるだけ早い時期に学習できるようにするなど、教材の配列が配慮されている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題の解決方法について、数直線等の図を活用した考え方を提示し、表現する力を育てたり、ノートに書く力を高めたりすることができるように配慮されている。</li> <li>○ 「課題→ステップ→練り上げ→まとめ→たしかめ・練習」という展開で、学習のねらいや振り返りが明記されており、児童が自主的に取り組めるように配慮されている。</li> <li>○ 知識・技能の振り返りの問題量が調節できるように構成され、児童の習熟度に応じた支援がしやすいように配慮されている。</li> <li>○ 防災教育、環境保全、国際社会等の今日的な課題を取り上げ、他教科や総合的な学習の時間との関連を図ることができるように配慮されている。</li> <li>○ 巻末に「学びの手引き」が用意され、数直線のかき方、作図の仕方、算数の用語一覧等が充実しており、児童が自ら学習の振り返りができるように配置されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平易で簡潔な文章表現で、児童が読みやすいように改行にも配慮されている。索引を設けることで、新出の算数の用語等を確認しやすくなるように工夫されている。</li> <li>○ 4コマ漫画を設け、児童が親しみを持って学習できるように工夫されている。</li> <li>○ 文字の大きさは学年に応じて適切で、新出の算数の用語は書体や色を変えることで、児童が確認しやすいように工夫されている。また、図表ではグラデーションや模様を付けるなど、色覚の個人差に配慮されている。</li> <li>○ 発達の段階を踏まえ、効果的な学習に資するような写真やイラスト、吹き出しを活用し、児童の主体的な学習を促すようにレイアウトされている。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキ、バイオマス発電によるグリーン電力が使用されており、環境やアレルギーに配慮されている。また長期間の使用に耐え得る仕様である。</li> </ul>						

種 目	算 数	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	6 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数 1 3 8 2 3 8 2 3 9 3 3 8 3 3 9 4 3 8 4 3 9 5 3 8 6 3 8	書 名	わくわくさんすう 1 わくわく算数2上 2下 わくわく算数3上 3下 わくわく算数4上 4下 わくわく算数5 わくわく算数6
			啓林館				
1 内 容 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 細かい段階を踏んで指導できるようにしたり、「学びを生かそう」を全学年に設けたりすることにより、知識・技能の定着と活用する態度を育てるように配慮されている。</li> <li>○ 作業的・体験的な算数的活動を充実させ、児童が問題意識を持って、主体的、意欲的な学習ができるように工夫されている。</li> <li>○ 巻頭単元に見開き写真を掲載したり、日常事象の写真やイラストを用いたりして児童が学習意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 巻末の「発見！算数島」では「学びを生かそう」「もっと学びを生かそう」「もっと練習」「算数しりょう集」を設け、習熟の程度に応じて学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 資料は内容に適応し、図表や写真、挿絵等の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習の内容との関連を表示したり、数直線等のかき方を計画的に学習できるように構成したりして学習の効果が上がるように配慮されている。</li> <li>○ 単元全体の目当ての記載や、学習のまとめりごとの目当ても明示され、児童が見通しを持って学習できるように配慮されている。</li> <li>○ 単元末の問題ではどのページを振り返ればよいか示してあるとともに、4学年からの「数学のとびら」では、中学校への接続を意図した発展的な学習に配慮されている。</li> <li>○ 学習内容の分量は適切であり、3学期制と2学期制のいずれの場合でも対応できるように配慮されている。</li> <li>○ 教材の配列は、水を使う教材は暖かい時期に設定したり、学年の始めは楽しく学習できる内容を設定したりするなど児童の生活との関連に配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題解決の過程や考え方を説明する活動、判断の根拠について話し合う活動が系統的に扱われ、表現力が身に付くように配慮されている。</li> <li>○ 巻頭には教科書の使い方と学習の進め方を示し、巻末には児童の学習習慣が確立できるように「発見！算数島」を設け、児童が自主的に学習できるように配慮されている。</li> <li>○ 学習課題や問題に対して、「考えのきっかけ」が側注に明示され、児童の能力に応じて活用できるよう工夫されている。</li> <li>○ 環境教育や防災教育、食育等に関連した教材を取り上げ、各教科や総合的な学習の時間との関連に配慮されている。</li> <li>○ 作業活動や調査活動などの場面では、児童が生き生きと活動している臨場感のある写真が効果的に配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新出の算数の用語には振り仮名を振ったり、吹き出し等を活用したりすることで、児童が直感的に捉えやすく、分かりやすく表現されている。</li> <li>○ 児童が活動しているイラストや写真、生活に密着した写真を掲載することで、児童が興味・関心を高め、親しみやすくなるように配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階を考慮し、文字の大きさや文字間、行間を変えることで、読みやすくなるように配慮されている。</li> <li>○ 紙面にゆとりをもたせ、書き込みのスペースを設けるために、写真等の大きさや配置が工夫されている。また、低学年のイラストは立体的で見やすくなっている。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキを使用するなど、環境やアレルギーに配慮されている。表紙には丈夫で汚れにくくする加工が施されている。</li> </ul>						



種 目	算 数	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1 6	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数 1 4 0 2 4 0 2 4 1 3 4 0 3 4 1 4 4 0 4 4 1 5 4 0 5 4 1 6 4 0 6 4 1	書 名	し ょう が く さん す う 1 ね ん 小学算数 2年上 2年下 小学算数 3年上 3年下 小学算数 4年上 4年下 小学算数 5年上 5年下 小学算数 6年上 6下
			日 文				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数的活動を通して主体的な学習を促すとともに、側注の「もう一度考えよう」、巻末の「力をつけよう」を練習することで知識・技能の定着と、思考力等の向上が図られるように配慮されている。</li> <li>○ 「次の学習のために」や「たしかめポイント」で各問題に評価の観点を提示し、児童に見通した方法や結果に対する振り返りを促すように工夫されている。</li> <li>○ 児童が教室内外で取り組むことができる算数的活動を積極的に取り入れたり、イラストを効果的に用いたりして、学習意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 習熟の程度に応じた学習ができるように、巻末の「算数マイトライ」を設け、学習を確かめたり広げたり深めたりできるように工夫されている。</li> <li>○ 資料は内容に適切して偏りがなく、挿絵、図表、写真等の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次で既習との関連を表示したり、巻頭に既習内容を確認するページを設けたりして学習の効果が上がるように配慮されている。</li> <li>○ 新しい単元に入る前に既習事項を確認するページを設けることで、単元のねらいが明確になるように工夫されている。</li> <li>○ 復習のページには間違いやすい問題の記載があり、6学年では中学校の学習との接続を意図したページを設けるなど、学習内容の定着と発展的な学習に配慮されている。</li> <li>○ 単元末の習熟問題を精選することで、全体の分量にゆとりをもたせ、各学校の年間指導計画に適合できるように配慮されている。</li> <li>○ 各学年で習熟に時間を要する内容は、できるだけ早期に学習して定着させることができるように配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習した知識や技能を実際の場面で活用する算数的活動が積極的に取り入れられ、児童が目的意識を持って主体的に取り組むことができるように配慮されている。</li> <li>○ AB判を活用し、学び方のポイントになることや振り返りに必要なポイントを側注に示していることで、児童が自分で学び直すことができるように配慮されている。</li> <li>○ 巻末の「算数マイトライ」は、児童の実態に応じて柔軟な取り扱いができるような問題で構成され、児童の多様な能力や個性に対応できるように工夫されている。</li> <li>○ 環境教育や防災教育等の視点で、生活場面に即した課題を児童に考えさせたり、資料を作成させたりするなど、総合的な学習の時間や各教科との関連に配慮されている。</li> <li>○ 作業や体験等の活動を促す場面では、その内容がイメージしやすいように実際の写真が多く配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発達の段階を考慮した表記であり、理解を促すためのイラスト等も充実している。</li> <li>○ 全学年共通のキャラクターや吹き出し等を有効に活用することで、児童が親しみやすいように配慮されている。また、児童が活動をしている写真を多く掲載するなど、児童の学習意欲を高めるように配慮されている。</li> <li>○ 文字の大きさは、学年に応じて適切である。新出の算数の用語は書体を変えるなど、児童が確認しやすくなるように配慮されている。</li> <li>○ ワイドなAB判の特徴を生かし、イラスト、写真が豊富でゆとりがあり、側注を効果的に活用できるようにレイアウトされている。</li> <li>○ 表紙や本文には再生紙が用いられており、植物性インクを使用するなど環境やアレルギーへの影響に配慮されている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理 科 3 3 1 4 3 1 5 3 1 6 3 1	書 名	新編 新しい理科 3 新編 新しい理科 4 新編 新しい理科 5 新編 新しい理科 6
			東書				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 直接体験を通して、主体的に問題解決を行う展開になっており、実感を伴った理解を図りながら、科学的な見方や考え方、問題解決の能力が育つよう構成が工夫されている。</li> <li>○ 観察、実験及び飼育、栽培といった直接体験が重視されており、児童の興味・関心を高めながら、科学的な見方や考え方を育てる工夫がなされている。</li> <li>○ 巻頭に「学習の進め方」が掲載されている。特に3学年では、問題解決の流れを徐々に導入するよう配慮されており、児童の発達の段階を考慮し、意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 発展的・補足的な内容が、各学年に掲載されており、児童の興味・関心に応じて取り上げることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 最新の技術やデータに基づいた多様な図版が偏りなく採用され、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各単元の導入時に、既習事項を想起できるように「思い出そう」が設けられている。また、季節や学年間の器具の使用時期にも配慮するなどの工夫がされている。</li> <li>○ 巻頭で各学年において学習する内容が A「物質・エネルギー」、B「生命・地球」の区分ごとに色分けして示されている。また、各章の導入ページには、各節の掲載ページが記載され、児童にとって学習内容を捉えやすい構成になっている。</li> <li>○ 児童が定着度を確かめる「たしかめよう」、興味・関心を広げ学習の理解を深める「はってん」を設けるなど、知識の確実な定着と発展的な学習を進めるための配慮がなされている。</li> <li>○ 各学校の年間指導計画に広く適合する内容の区分が行われ、その分量は適切である。</li> <li>○ 写真の学習素材が、全国から集められているとともに、栽培する植物の例も複数掲載され、地域の気候条件を考慮しながら指導できるようになっている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末の「たくさんの発見をしたね」「理科の調べ方を身につけよう」で、自主的に学習内容を振り返ることが可能になっており、基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、主体的な学習態度の形成が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の導入は見開きになっており、写真やイラストで自然の事物・現象を大きく取り上げ、既習内容や生活経験を振り返りながら、意欲的に学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 実験方法が複数掲載されていたり、「はってん」が設けられたりしているなど、児童の多様な個性や能力に広く対応できるように配慮されている。</li> <li>○ 算数の学習の活用例や、環境教育、キャリア教育、防災・減災教育等に関する内容が掲載されており、他教科、総合的な学習の時間等との関連に配慮されている。</li> <li>○ 問題解決の段階を児童が一目で分かるように、大きな文字にしたり、流れを線でつないだりしている。挿絵、図表、写真等が大きさや位置、余白を考慮して適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章による表現や当該学年までの配当漢字が、学年や学習段階に応じて適切なものになっている。また、本文の改行位置も全ての児童が理解しやすいように配慮されている。</li> <li>○ 自然の事物・現象をじっくり観察する児童の姿や、児童にとって身近な生物が掲載されており、単元の学習に親しみや魅力を感じるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習内容や学年によって、活字の大きさや字体が適切に使い分けられているとともに、見やすい配色になるよう配慮されている。</li> <li>○ AB版の紙面の利点を生かし、写真やイラストが大きくダイナミックかつ鮮明に掲載されており、児童の学習への興味・関心が高まる工夫がなされている。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキを使用した上、金属を使わずに環境に優しい強力な接着剤を用いて綴じられているなど、環境への配慮もなされている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	4	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理 科 3 3 2 4 3 2 5 3 2 6 3 2	書 名	新 版 た の し い 理 科 3 年 新 版 た の し い 理 科 4 年 新 版 た の し い 理 科 5 年 新 版 た の し い 理 科 6 年
			大日本				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科目標と各学年の目標が達成できるように、全体の構造を考慮し、目標と内容の相互の関連付けを適切に行いながら単元が構成されている。</li> <li>○ 自ら問題を見だし、解決の予想を図る一連の主体的な問題解決を繰り返すことによって、科学的な見方や考え方が育つよう配慮されている。</li> <li>○ 各学年の巻頭で問題解決の能力を中心とした「理科の学び方」を明示し、児童の発達の段階を考慮した学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を活用して、発展的な学習活動を行うことができるよう「やってみよう」を設けている。</li> <li>○ 内容や資料に偏りはなく、最新のものを取り上げるとともに、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節に関連の深い単元は、学習に適切な時期に配列され、児童の発達の段階と系統性が適合するよう配慮されている。</li> <li>○ 各単元の内容は、既習事項を踏まえて学習活動を展開し、基礎的・基本的な内容が習得されるよう組織し構成されている。</li> <li>○ 単元末の「たしかめよう」「学んだことを生かそう」で基礎的・基本的な知識や技能の定着を図り、「ジャンプ」で発展的な学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 内容や単元ごとの区分は、各学校で重点的な指導や地域の実情に合わせた指導ができるよう配慮されている。</li> <li>○ 季節や地域の自然条件に合わせて単元を分けて配列したり、各地の様子の写真に掲載したりすることで、自分の住む地域の自然に目が向けられるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「考えよう」「発表しよう」を設け、観察、実験の結果を整理し考察する活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりする活動を重視するよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の導入では、既習事項を想起させるとともに、身近な自然の事物・現象を振り返りながら学習の問題が見いだされるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習した内容が実際の生活で活用されている場面を「りかのたまてばこ」で紹介し、児童の多様な個性や能力に広く対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 算数科や総合的な学習との関連に配慮されている。また、第6学年では、中学校の学習内容を「中学校で学習すること」と示し、円滑な接続に配慮されている。</li> <li>○ イラスト、グラフ、表、写真等は、児童の発達の段階を考慮し、見やすく配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配当学年以上の漢字で表記した方が分かりやすい用語は、見開きページごとに振り仮名をつけて使用する工夫がなされている。</li> <li>○ 身近な自然を観察するための植物・動物シートや、星を見つける際にシミュレーションするための透明シートが準備されている。</li> <li>○ 色や色の組合せに配慮したり、文章の意味を理解しやすいように単語や文節で改行したりするなど、全ての児童が等しく理解できるよう配慮されている。</li> <li>○ 通常では見ることの難しいダイナミックな自然の姿や、日常生活でよく目にする身近なものの写真を見やすく掲載する工夫がなされている。</li> <li>○ 環境に配慮した紙と植物油インキを使用するなど、自然保護等への配慮がなされている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理 科 3 3 3 4 3 3 5 3 3 6 3 3	書 名	みんなと学ぶ 小学校理科3年 みんなと学ぶ 小学校理科4年 みんなと学ぶ 小学校理科5年 みんなと学ぶ 小学校理科6年
			学図				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活体験や学習上の気づきを重視し、それに基づいて主体的に問題を見だし、問題解決の過程を通して科学的な見方や考え方を育てるよう工夫されている。</li> <li>○ 自然に親しみ、自然の事物・現象に直接触れる場や機会を位置付け、見る、触れる、作る、試す、探すの感覚に基づいた活動が積極的に取り上げられている。</li> <li>○ 単元の導入時において、その単元全体の学習の流れを写真等で提示し、学習への見通しを持たせ、今後の活動に対しての学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 「活用」や「発展」に該当する部分がマークで明示されており、特に「発展」の量については学年が進むほど多くなるよう工夫されている。</li> <li>○ 内容や資料に偏りがなく学習内容に適応するものを精選しており、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A、B各区分の関連やつながりを考慮し、児童の発達の段階と学習の系統性が適合するように配慮されている。</li> <li>○ 単元の目標を踏まえるとともに、学習のねらいが達成されるよう児童の思考に合わせた小単元の配列となるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習内容が確認できる「ふりかえってみよう」や発達の段階に合わせた「活用しよう」を掲載し、基礎的・基本的な内容の定着や発展的な学習への配慮がなされている。</li> <li>○ 地域特有の気候条件に応じられるよう各学年とも分冊形式であったものを一冊の合本形式とし、地域に応じた単元の組替えを可能にしている。</li> <li>○ 栽培、飼育に例示されている動植物は、一般的に見られるものであり、児童の生活や地域の実態に適合したものとなっている。</li> </ul>						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年巻頭に学習の流れ「科学の芽を育てよう」を掲載し、見通しを持って問題解決が進められるよう視覚的にも分かりやすく道筋が示されている。</li> <li>○ 学習の流れを見開きページの両サイドに明示するとともに、ノートの使い方も同じ流れで例示しており、児童が自主的に学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習に関連した仕事や科学者を表紙や裏表紙、単元の適所で紹介するなど、将来への夢や希望を持たせ、児童の多様な個性や能力に広く対応できるよう工夫されている。</li> <li>○ 導入で詩を掲載したり、職業との関連を示したりするなど、他教科や日常生活と結び付けて学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童に分かりやすい見出しを付けるとともに、情報が読み取りやすいようグラフ、表、写真等が適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配当学年以上の漢字で表記した方が分かりやすい用語は、見開きページごとに振り仮名をつけており、学習に支障のないような配慮がなされている。</li> <li>○ 事象を捉える視点や結果を考察する視点を与えるキャラクターが効果的に用いられ、児童の学習意欲や興味・関心を高める工夫がなされている。</li> <li>○ どの児童にも見やすく分かりやすい活字や色の扱いとなるよう配慮し、実験での微妙な色の変化等には色名が明記されている。</li> <li>○ 本文が読みやすいように図表が配置され、レイアウトやバランスは児童に分かりやすいよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の取扱いを考慮し、製本は開きやすく堅ろうであり、また、環境に配慮した紙と植物油インクを使用するなど、自然保護等への配慮がなされている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理 科 3 3 4 4 3 4 5 3 4 6 3 4	書 名	みらいをひらく 小学理科3 未来をひらく 小学理科4 未来をひらく 小学理科5 未来をひらく 小学理科6
			教出				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各領域の系統性、目標と内容の関連が全体的に考慮されており、理科及び各学年の目標達成と、「生きる力」「確かな学力」を育てることができるよう構成が工夫されている。</li> <li>○ 自然の事物・現象に親しむ直接体験を基に問題を見だし、そこから問題を解決していく学習過程を繰り返すことで、科学的な見方や考え方が育つよう構成されている。</li> <li>○ 児童にとって身近な自然の事物・現象を挙げ、それらと触れ合う体験活動を紹介したり、偉人の業績や専門家のメッセージを載せたりと、学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を身に付けるための観察、実験が精選されている。また、発展的な資料や内容を適所に載せており、必要に応じて活用できるよう工夫されている。</li> <li>○ 各単元の学習内容を踏まえ、自然の事物・現象の様子、観察・実験の過程を捉えやすい写真資料が多く掲載されており、出所と出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他学年の学習内容の系統性を「学習のつながり」として単元の始めに明記したり、前学年までの既習内容を具体的に示したりするなど、学習の効果が上がるよう配慮されている。</li> <li>○ 理科の目標を踏まえて単元が配列されている。併せて、各単元において学習のねらいに即した観察、実験の方法が設定されている。</li> <li>○ 単元末の「たしかめ」、巻末の「1年間で学んだこと」で学習内容の定着を図ったり、補充的・発展的な学習の「チャレンジ」「はってん」を設けたりするなど、構成が工夫されている。</li> <li>○ 各学校の年間指導計画に適合できるように、内容の分量や年間配当時数に余裕を持たせるなど、配慮がなされている。</li> <li>○ 単元の配列は系統性や順序性が整えられた上で、児童の生活や各地域の実情に即して学習を進めることができるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「調べた結果」と「わかった」を適切に分けて展開する学習過程、そして言語活動の手引き等を設け、科学的な思考力・表現力を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 単元の導入時に「やってみよう」という体験活動を位置付け、そこから得られた自然の事物・現象に対する疑問を「はてな？」として学習問題につなげていくなど、児童の経験や気付きを基にした学習が展開できるよう工夫されている。</li> <li>○ イラストで児童の思考や気付きを豊富に示すことで、観察、実験の結果に対する多様な考え方を認めるとともに、話し合いでの学び合いを促すことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「科学のまど」「資料」で日常生活や総合的な学習の時間との関連が掲載されている。また、算数との関連は、定量的な実験やグラフを用いる際に留意点で示すなど、配慮されている。</li> <li>○ 理科の学習の際、児童がいつでも活用できるように、学習の手引きと実験の留意点が、適切な挿絵や写真と併せて適所に配置されている。</li> </ul>						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年に応じた表現の工夫や、振り仮名の記載、担当漢字の使用等が適切である。</li> <li>○ 有名キャラクターを活用したり、巻末の「○○ミニずかん」で学習内容を更に追究できるようにしたりするなど、親しみをもちながら理科への関心を高められるよう工夫されている。</li> <li>○ 指導内容の区分や、学習過程、実験方法、実験器具を扱う留意点、発展的な資料等が色分けされており、読みやすいように工夫されている。</li> <li>○ 図表は、実寸大の物や拡大した物等、学習のねらいに適した大きさに調整されており、児童が見やすいようにバランスよく配置されている。</li> <li>○ 再生紙や植物油インキの使用、バイオマス発電によるグリーン電力を用いた印刷等、環境への配慮がなされている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 6	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理 科 3 3 5 4 3 5 5 3 5 6 3 5	書 名	楽 し い 理 科 3 年 楽 し い 理 科 4 年 楽 し い 理 科 5 年 楽 し い 理 科 6 年
			信教				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な自然や現象を教材化しており，児童が，興味・関心を持って学習に取り組み，実感を伴った理解や科学的な見方や考え方が育つよう工夫されている。</li> <li>○ 観察，実験等の直接体験を学習の中心に位置付け，問題解決の能力が身に付くよう単元構成が工夫されている。</li> <li>○ 巻頭に「1年間の学習」「学習カードの書き方」「観察記録のしかた」「学習の準備」等を学年に応じて掲載し，学習への期待や意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 教材や観察，実験等の活動が吟味されており，標準時数内で効果的な学習ができるよう配慮されている。</li> <li>○ 内容に偏りがなく，学習内容に適した多様な図版が採用されており，出所，出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各単元の関連やつながりに考慮した単元配列になっており，既習事項や経験を生かして学習を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ どの単元でも，ねらいに沿って既習事項や経験を想起させる前文や，話し合い，学習問題，観察・実験等の記号を設け，内容のまとまりが分かるよう工夫されている。</li> <li>○ 単元の学びを振り返る「まとめてみよう」を設け，科学的な用語や図，グラフ，表等を用いることを通して，理解の定着を図るよう工夫されている。</li> <li>○ 内容の分量や区分は，各学校の年間指導計画に広く適合するよう配慮されている。</li> <li>○ 適した時期に観察，実験が行えるよう単元が配列されているとともに，各学校の実情に合わせて単元を組み替えることもできるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 結果，結論を「学習カード」や本文で明確に示したり，器具の使い方を示したりするなど，基礎的・基本的な知識・技能の定着を図れるよう工夫されている。</li> <li>○ 単元の導入時に，既習事項や経験を想起させる前文を設け，見開き写真や挿絵と関係付けて，問題を見いだすことができるよう工夫されている。</li> <li>○ いくつかの単元に「やってみよう」を設け，前時とは別な方法で観察，実験を行ったり，多様な追究の方法を体験したりすることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 「しりょう」中で偉人の業績や太陽熱の利用等，他教科との関連を図れるよう工夫されている。</li> <li>○ 直接体験が難しい単元では，問題解決に活用できるような図や写真を大きく配置する工夫がなされている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 分かりやすい言葉で表記されており，当該学年までの配当漢字が適切に使われている。</li> <li>○ 児童が親しみやすいキャラクターを登場させ，吹き出しの中で観察，実験の視点等について気付かせるよう工夫されている。</li> <li>○ 全ての児童に見やすく分かりやすい表記，色の扱いになっており，判別しづらい色遣いを避けるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の導入時に見開き写真や挿絵を配置したり，学習カードの例を適切な大きさに掲載したりするなど，図表の大きさや配置について配慮されている。</li> <li>○ 丈夫な用紙を用いるとともに，再生紙及び植物油インクを使用しており，環境に配慮されている。</li> </ul>						

種 目	理 科	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	6 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	理科 3 3 6	書 名	わくわく理科 3
			啓林館		4 3 6		わくわく理科プラス 3
1 内容に 関すること					5 3 6		わくわく理科 4
					6 3 6		わくわく理科プラス 4
							わくわく理科 5
							わくわく理科プラス 5
							わくわく理科 6
							わくわく理科プラス 6
2 組織と配 列に関 すること							
3 学習と指 導に関 すること							
4 表現と体 裁等 に関 すること							

種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活 1 3 1  1 3 2	書  名	どきどき わくわく 新編 あたらしいせいかつ 上  あしたへジャンプ 新編 新しい生活 下
			東書				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元の導入部分で大切にしたい児童の思いが端的に示されており、自分の生活について考え、自立への基礎を養えるよう内容が工夫されている。</li> <li>○ 児童にも分かりやすい「たのしいがくしゅう」、「あしたもたのしみ」というキーワードで単元名を示し、学校生活にスムーズに適応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 飼育・栽培の内容については、2年間にわたって単元が展開され、児童の思いを大切に学習意欲が持続できるように工夫されている。</li> <li>○ 身近な人々とのかかわりを大切に活動が多く示され、活動を通して気付きの質が高まるように配慮されている。</li> <li>○ 今日的な教育課題である防災や安全・衛生の内容について、「ちゅういマーク」などが付けられ、気を付けて活動できるように配慮されている。</li> </ul>						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 四季の変化を意識しながら生活や学習ができるよう、季節の流れを軸に、時系列で単元が配列・構成されている。</li> <li>○ 単元ごとに、活動の中で何を思考させ、何に気付かせればよいのかが分かりやすく配列されており、活動を通して気付きの質が高まるような構成になっている。</li> <li>○ スタートカリキュラムについての内容が「すたあとぶつく」として取り上げられており、小学校生活への接続が円滑になるよう配慮されている。</li> <li>○ 上巻、下巻ともに内容をバランスよく取り上げており、各学校の実態に合わせて内容を組み合わせるなど、年間指導計画を作成しやすいよう配慮されている。</li> <li>○ 生活上必要な習慣や技能を身に付けるための「やくそく」「べんりてちょう」などが内容に沿って設けられ、活動の中で身に付いていくような配列になっている。</li> </ul>						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活動の中で期待される児童の姿が吹き出しとして例示されており、その姿を想定して発問や支援をし、児童の思考が深まるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習活動を繰り返す中で、児童の経験や興味を基に気付きの質が高まるとともに、自主的に学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の中で振り返りの活動が例示されており、気付きを多様な方法で表現できるよう配慮されている。</li> <li>○ 他教科（国語、音楽、図工等）との関連を図った表現活動例が示されており、じっくり対象にかかわり、気付きの質が高まるよう配慮されている。</li> <li>○ 小単元名や「やくそく」等の位置が紙面の中で固定されており、学習の見通しを持ったり、次の学習に対する意欲を喚起したりできるよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小単元名が学習への動機付けになる表現であり、自主的に学習を進めていこうとする意欲を持つことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 異なる性格の6人の児童を登場させ、学習のポイントやヒントを投げ掛けさせることにより、楽しみながら活動の見通しや思いが持てるように工夫されている。</li> <li>○ 児童の目当てが黒字で大きく示されるとともに、鮮明な写真や色の濃淡を工夫したイラストが使用され、児童の意欲を高めるよう配慮がみられる。</li> <li>○ 巻末にポケット図鑑が付いていて、児童が動物や植物の名前や姿等をその場で確かめることができるように配慮されている。</li> <li>○ 製本は体裁がよく堅ろうであり、印刷には再生紙や植物油インキを使用するなど、環境にも配慮されている。</li> </ul>						



種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	4	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活 1 3 3  1 3 4	書 名	新 版 たのしいせいかつ上 なかよし  新 版 たのしいせいかつ下 はっけん
			大日本				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多様な活動場面が示され、児童一人一人が思いを持って主体的な活動を進めることを通して自立への基礎を養うように配慮されている。</li> <li>○ 下巻の最初の部分には、単元の導入の段階で活用できる内容が盛り込まれており、活動への誘い掛けが工夫されている。</li> <li>○ 活動例の言葉によるヒントやイラストが効果的で、児童に分かりやすいように示されており、「自分もやってみたい」という意欲がもてるように工夫されている。</li> <li>○ 栽培活動では、活動の中で児童が目的意識や見通しをもてるよう、単元のはじめに「作って食べる」という例を示すなど、学習の充実を図るよう配慮されている。</li> <li>○ 生き物を扱う単元では、様々な種類の虫や植物を掲載し、各学校の実態に合わせて学習を進めることができるように配慮されている。</li> </ul>						
2 組織と配 列に関 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節を意識した配列になっており、年間の見通しを持って学習を効率的に進めていくことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「繰り返す」学習活動を設定して、多くの気付きが生まれたり、気付きがより確かなものになったりするよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に関する基本的な言葉を「せいかつことば」として示したり、発展的な内容をコラムとして掲載したりするなど、確実な定着に配慮されている。</li> <li>○ 全体を通して様々な活動例が紹介され、各学校の実態に合わせて単元を組み合わせたり、構成したりして年間指導計画を工夫することができるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の終わりでは、児童のつぶやきやイラストを多様に示し、各学校の実態に合わせて柔軟に単元を構成できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学習と指 導に関 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節を意識した配列になっており、年間の見通しを持って学習を効率的に進めていくことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「繰り返す」学習活動を設定して、多くの気付きが生まれたり、気付きがより確かなものになったりするよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に関する基本的な言葉を「せいかつことば」として示したり、発展的な内容をコラムとして掲載したりするなど、確実な定着に配慮されている。</li> <li>○ 全体を通して様々な活動例が紹介され、各学校の実態に合わせて単元を組み合わせたり、構成したりして年間指導計画を工夫することができるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の終わりでは、児童のつぶやきやイラストを多様に示し、各学校の実態に合わせて柔軟に単元を構成できるよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表現と体 裁等 に関 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節を意識した配列になっており、年間の見通しを持って学習を効率的に進めていくことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 「繰り返す」学習活動を設定して、多くの気付きが生まれたり、気付きがより確かなものになったりするよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に関する基本的な言葉を「せいかつことば」として示したり、発展的な内容をコラムとして掲載したりするなど、確実な定着に配慮されている。</li> <li>○ 全体を通して様々な活動例が紹介され、各学校の実態に合わせて単元を組み合わせたり、構成したりして年間指導計画を工夫することができるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の終わりでは、児童のつぶやきやイラストを多様に示し、各学校の実態に合わせて柔軟に単元を構成できるよう工夫されている。</li> </ul>						

種 目	生 活	発行者の 番号・ 略称	1 1	教科書 の記号・ 番号	生活 1 3 5  1 3 6	書  名	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下
			学図				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元で身に付いた力を自己評価できるチェックシートを巻末に設け、学習の中で自分のことや自分の生活について考え、自立への基礎が養えるよう工夫されている。</li> <li>○ 最初のページにスタートカリキュラムのねらいを意識した内容を掲載し、学校生活に意欲を持ち、スムーズに学校生活に適応できるよう工夫されている。</li> <li>○ 飼育・栽培の内容で、児童が動物や植物に直接働き掛けやすい教材や活動例が示されており、意欲が持続できるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の「気付いたこと」や「考えたこと」の具体的な姿が精選されており、実態に応じて考えが広がるように工夫されている。</li> <li>○ 「ものしりノート」や「学びかたノート」等の様々な資料があり、児童の思いや願いに応じて活動を広げたり、発展させたりできるよう工夫されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上巻、下巻とも単元を5つのまとまりに設定しており、年間の見通しをもち、各内容のねらいが確実に達成されるよう配慮されている。</li> <li>○ 9つの内容を効果的に組み合わせ、5つの単元で構成し、試行錯誤しながらじっくり対象にかかわることで、教科のねらいが達成されるよう工夫されている。</li> <li>○ 1年生の最初の栽培活動としてアサガオを取り上げ、一人一人が栽培活動で育てる喜びを味わいながら、栽培に関する基本的なことが身に付くよう配慮されている。</li> <li>○ 単元の導入部分では、学習活動に対する思いが広がるようなイラストが提示されており、児童や学校の実態に合わせて学習を展開できるよう工夫されている。</li> <li>○ 上下巻の裏表紙に、保護者に向けて各単元で身に付けさせたい力を掲載し、家庭の理解や協力が得られるよう工夫している。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童が持つ疑問から始まり、それを一つ一つ明らかにしていく過程が例示され、活動の見通しを持って取り組むことができるよう工夫が見られる。</li> <li>○ 「気付いたこと」や「考えたこと」が具体的に示されていることで、児童の経験や興味を大切に学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 巻末に「まなびかたずかん」を設定し、児童が自ら活動を発展させていけるよう配慮されている。</li> <li>○ 自然の不思議さや面白さを実感できる学習活動が多く紹介され、科学的な見方や考え方を養う理科の学習につながるよう工夫されている。</li> <li>○ 図鑑や資料が必要ときに活用しやすい配列になっており、発展的な学習への配慮がみられる。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習活動にストーリーがあり、児童の思いを大切にしながら学習が展開され、対象への気付きから自分への気付きへと、その質が高まるよう配慮されている。</li> <li>○ 「できたこと」、「わかったこと」など、児童が記入できる欄が設定されており、児童の活動への意欲が高まるように配慮されている。</li> <li>○ 単元名等において、活字の大きさや配列が工夫されている。また、色彩や印刷は鮮明で見やすいものとなっている。</li> <li>○ 動きが感じられる写真を使い、児童の活動への期待を高めるような配慮がある。また、挿絵により活動内容や活動の流れを分かりやすくする工夫が見られる。</li> <li>○ 製本がしっかりしており、汚れや水濡れに強くする加工が表紙になされている。また、植物油インキを使用するなど環境への配慮も見られる。</li> </ul>						

種 目	生活	発行者の 番号・略称	17	教科書の 記号・番号	生活 137 138	書 名	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ
			教出				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 具体的な体験を重視した活動や教材、活動を補助する資料が適切に示されており、自立への基礎を養うための工夫がなされている。</li> <li>○ 活動や体験を通して伝え合う活動を單元ごとに取り上げるなど、言語活動の充実のための工夫がなされている。</li> <li>○ 上巻から下巻へ学習が進むにつれて活動内容や情報量を徐々に増すなど、児童の発達の段階を考慮した構成になっている。</li> <li>○ 発展的な学習の内容として、適宜、「はってん」コラムが設けられ、中学年以降の社会科や理科に円滑につながるように工夫されている。</li> <li>○ 人とのかかわりが重視されており、友達や家族、地域の人々、高齢者、障害のある人々等、様々な人と活動できるよう配慮されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見開き左ページに、單元ごとに色分けされた「ナビゲートライン」が設けられ、活動のねらいや学習内容、ヒント等が同じ位置に分かりやすくまとめられている。</li> <li>○ 小單元名の横に学習のねらいが端的に提示されており、そのねらいを常に意識しながら学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 各単元の終末には、自己評価ができるチェック欄や家庭連携項目「おうちでチャレンジ」を設け、学習したことを家庭でも生かせるように工夫されている。</li> <li>○ 上巻の導入では、小学校生活と保育園・幼稚園等の生活との違いを見付け話し合うページや適応指導で活用できる写真を掲載するなど、各学校の年間指導計画に広く適合できる。</li> <li>○ 公共の場でのマナー、安全な行動方法等が「ぐんぐんポケット」として巻末にまとめられており、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に、書き込みページ「生活科ノート」が用意され、活動の記録を書き込むことができるように工夫されている。</li> <li>○ 各単元の最初には、楽しいクイズや児童の興味を引くような写真が掲載されており、学習への動機付けが図られている。</li> <li>○ 文を改行して読みやすくしたり、絵と写真を効果的に組み合わせたりして、児童の様々な個性や能力に応じて学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 国語科、音楽科、図画工作科に関連させて指導ができるよう、対象となる教科のマークが付けられ、学習効果が高まるように工夫されている。</li> <li>○ 教師の働き掛けの言葉や児童の写真を適切に配置し、児童の活動意欲を喚起するとともに、多様な気付きを得られる工夫がみられる。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小單元名、学習のねらい等が具体的かつ簡潔な言葉で示されており、低学年の児童にも理解できるように工夫されている。</li> <li>○ 主活動は、親しみがあるイラストで、図解や動植物等は正確で分かりやすいイラストで示され、児童が魅力を感じるよう工夫されている。</li> <li>○ 白色度の高い用紙の使用と、写真が鮮明かつ正確な色調で印刷されていることから、児童の多様な気付きを促すよう配慮されている。</li> <li>○ 文章、挿絵、写真等がバランスよく配置されるなど、児童が情報を得やすい紙面構成の工夫がみられる。</li> <li>○ 表紙には汚れにくい加工がされており、堅ろうである。また、再生紙や植物性インキが使用されており、環境への配慮がある。</li> </ul>						

種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 6	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活 1 3 9 1 4 0	書 名	せいかつ 上 あおぞら せいかつ 下 そよかぜ
			信教				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活環境や生活空間を自らの手でつくり出す活動が随所に示され、主体的な活動を通して自立への基礎を養うことができるように工夫されている。</li> <li>○ 五節句や地域の伝統文化・伝承遊び等が取り上げられており、学習意欲を高め、地域への親しみや愛着を深める指導計画を作成することができるように配慮されている。</li> <li>○ 単元展開をリードする2人の主人公を登場させ、児童が登場人物と同じ心情や立場になって考えたり、主体的に活動したりするなど、意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 繰り返し野外に出て自然とかかわる活動、夢の実現に向けて協力して創り上げる活動、練り上げ実践する活動等が設定され、学習の充実を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 季節の移り変わりを実感できるように、児童の発達の段階に合わせた資料が偏りなく配置され、学習を深めていけるよう配慮されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校生活や行事、季節に応じた学習活動を考慮した時系列の単元配列になっており、児童の意識の流れに沿い、学習の効果が上がるように工夫されている。</li> <li>○ 上巻は、小1プロブレムや入門期の児童の発達の特性を考慮し、遊びや活動を重視した総合的な展開ができるように工夫されている。</li> <li>○ 上巻の巻末資料「きせつのうつりかわり」は、学習のまとめや発展を考慮し、身近な自然や生活の変化を、季節ごとに比較して捉えることができるように工夫されている。</li> <li>○ 飼育学習の題材にウサギやヤギ、カタツムリ等を示し、様々な選択肢や発展性をもたせ、年間指導計画に広く適合できるように工夫されている。</li> <li>○ 単元によっては、複数の教材が示されており、児童の願いや地域の実態に応じて自由に選択して活動できるように工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の思いや願いを基に繰り返し対象にかかわったり表現したりする中で、主体的な学習態度を育てるとともに、思考力や表現力を育成することができるように工夫されている。</li> <li>○ 地域の豊かな自然や日常生活を教材にし、直接体験を通して、自主的に学習が進められるように工夫されている。</li> <li>○ 絵や作文、歌、身体表現、劇等、様々な表現方法が取り上げられており、児童の個性や能力に広く対応できるように配慮されている。</li> <li>○ 聞き取りやインタビューとその方法の立案、地域調べや地図の表し方等が取り上げられ、他教科や3年生以上の学習への発展等が考慮された構成になっている。</li> <li>○ 国語科の作文指導と関連付けられた学習カードが用いられている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 縦書きで表記され、低学年の児童にも分かりやすい平易な文章表現が多く、発達の段階を踏まえた適切なものである。</li> <li>○ 巻頭や見開きのカラー写真、各単元の表示マーク等、児童が親しみを感じながら学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 活字の字体や大きさが適切で読みやすく、写真やイラストは明るく鮮明で見やすいものになっている。</li> <li>○ 児童の思いが広がる様々な図表が配置され、他教科の発展にもつながるようにレイアウトやバランスが工夫されている。</li> <li>○ 製本は体裁が良く、堅ろうである。また、再生紙や植物油インキが使われ、環境への配慮がなされている。</li> </ul>						

種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	3 8	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活 1 4 1	書 名	せいかつ上 みんな だいすき
			光村		1 4 2		せいかつ下 みんな ともだち
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言葉や写真，イラストは，自ら考え，活動するきっかけとなるようなものが掲載され，自立への基礎を養うという教科の目標が達成できるよう工夫されている。</li> <li>○ 活動や体験を通して得られた知的な気づきを大切にできるよう，全ての単元に交流活動が位置付けられている。</li> <li>○ オリジナルソングを取り入れ，低学年の児童が興味を持って楽しく活動できるように工夫されている。</li> <li>○ 対話，口頭での発表，観察カード，文章等，多様な表現方法が示してあり，豊かな表現を促し，学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 写真やイラスト，児童の学習カードに加え，教師のかかわり方の例や学習カードへの添え書き例も示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上巻には，遊びや歌による導入教材が設けられ，幼児教育から小学校教育へ円滑に接続できるように配慮されている。</li> <li>○ 各章で活動のねらいとその達成した具体の児童の姿が，挿し絵や学習カード等で明確に示されている。</li> <li>○ 単元が「ホップ」，「ステップ」，「ジャンプ」の3段階で構成されており，基礎的・基本的な知識・技能を習得しながら思考力や表現力等を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 活動のまとめりごとに単元が構成され，児童，学校，地域の実態に合わせて，単元の時期や期間が柔軟に設定できるように工夫されている。</li> <li>○ 季節の資料を巻末に位置付け，児童の興味・関心に応じていつでも活用できるように工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての単元に「どうすれば，いいかな」のコーナーが設けられており，活動に広がりや深まりを持たせるとともに，児童の思考力・判断力が育つように工夫されている。</li> <li>○ 学習カードやワークシートに教師の添え書きの例が示してあり，共感したり賞讃したりすることで，学習の動機付けや自主的な学習が進められるように配慮されている。</li> <li>○ 対話や口頭での発表，観察カードや文章等，表現したい内容や目的に応じた多様な作例が示されており，児童の個性や能力にも広く対応できるように配慮されている。</li> <li>○ 幼児，高齢者，障害のある人等，様々な人々とかかわる例が豊富に取り上げられ，人権教育や福祉教育との関連に配慮されている。</li> <li>○ 春，夏，秋，冬のイラストの中に，季節の変化とともに変わっていく町中の様々な様子を示し，楽しみながら季節の変化を実感できるように工夫されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元のねらいや活動，活動を後押しする投げ掛けの言葉が低学年の児童にも分かりやすい表現で示され，活動への意欲を高める工夫がみられる。</li> <li>○ 意欲を喚起するイラストはダイナミックに，流れや手順を示すイラストは分かりやすい表現になっており，児童が魅力を感じるように配慮されている。</li> <li>○ 文字の書体やサイズが工夫されていて，2行以上にわたる場合は文節の区切りで改行するなど，低学年の児童に配慮されている。</li> <li>○ 複数の写真やイラストが並ぶ場合は境界線を明示し，児童にとって見やすい紙面となるように配慮している。</li> <li>○ 環境に配慮した紙を使用し，エコマーク認定の植物性インキで印刷するなど，環境への配慮がある。</li> </ul>						

種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	6 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活	1 4 3 1 4 4 1 4 5	書 名	わくわく せいかつ上 せいかつ たんけんブック いきいき せいかつ下
			啓林館					
1 内 容 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の思いや願いを大切にし、自分自身についてのイメージを深め、自分のよさや可能性に気付くように工夫されている。</li> <li>○ 具体的な活動や体験が各単元内に分かりやすく配置されており、身近な人々や自然に直接働き掛ける活動を重視した指導計画を作成できるよう配慮されている。</li> <li>○ 具体的な活動や体験の様子を友達と伝え合う場面を設定して、様々な人々と進んで交流しようとする意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 上巻に「わくわくずかん」、下巻に「いきいきずかん」を掲載し、様々な生き物や遊び方等を知ることを通して、学習の充実と発展を図るよう配慮されている。</li> <li>○ 写真やイラストの資料に偏りがなく、配置や大きさ、構図も工夫されており、児童が興味を持ち楽しみながら学習を進めることができるよう配慮されている。</li> </ul>							
2 組 織 と 配 列 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上巻，下巻，別冊「たんけんブック」の3冊構成であり，別冊は，上下巻と関連して，2年間にわたって繰り返し利用できるよう配慮されている。</li> <li>○ 各単元で活動する場面と伝え合うなどの言語活動の場面が明確に設定されているとともに，内容が精選されている。</li> <li>○ 上巻の最初の単元では，登校から学校での一日，下校の様子について学習し，幼児教育から小学校生活科へ円滑に接続できるように配慮されている。</li> <li>○ 季節の移り変わりを軸に単元を配列するとともに，活動の内容ごとに単元が細かく分かれていて，弾力的な指導計画が立てられるように配慮されている。</li> <li>○ 動物や植物の例示が豊富にあり，各学校の実態に合わせて飼育・栽培の活動を進められるように配慮されている。</li> </ul>							
3 学 習 と 指 導 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各単元に伝え合う場面を多く設定し，思考力を高められるよう工夫されている。</li> <li>○ 「たんけんブック」は，動物や植物が分かりやすく配置されていて，児童の興味に応じて自主的に学習が進められるように配慮されている。</li> <li>○ 危険な動植物や交通安全，防犯への留意点がワンポイントで示されており，生活上必要な習慣を個に応じて身に付けられるよう配慮されている。</li> <li>○ 自然の不思議さや面白さを実感できる内容や第3学年理科につながる内容を記載するなど，科学的な見方や考え方の基礎を養うよう配慮されている。</li> <li>○ 巻末に「ずかん」があり，生活上必要な技能を</li> </ul>							
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見開き左上には，活動を促すマークが示されたり，右上には「たんけんブック」の関連ページが示されたりするなど，児童が使いやすいように工夫されている。</li> <li>○ 「たんけんブック」はA5判サイズで携行しやすく，内容構成やページ数も扱いやすいものであり，児童が親しみをもてるよう配慮されている。</li> <li>○ 文章量が適当であり，活字の大きさも読みやすいものとなっている。また，色彩，印刷が鮮明で見やすいものとなっている。</li> <li>○ 見開きページに，興味を引くように大きな写真を配置するとともに，イラストの配置のバランスも工夫されている。</li> <li>○ 表紙は汚れが付きにくい加工がなされ，再生紙と植物油インキを使用するなど環境にも配慮がある。</li> </ul>							

種 目	生 活	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1 6	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	生 活 1 1 6	書  名	わたしとせいかつ上 みんななかよし
			日 文		1 1 7		わたしとせいかつ下 ふれあいだいすき
1 内 容 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元ごとに分かったことを整理したり振り返ったりする活動が設定され、自分の成長を実感することができるよう工夫されている。</li> <li>○ 地域の人々や社会、自然とかかわることを大切に活動が取り入れられ、継続してかかわることの楽しさを味わえる指導計画を作成できるよう配慮されている。</li> <li>○ ストーリー性のあるイラストや魅力的な写真等を効果的に配置し、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。</li> <li>○ 児童の多様な気付きや教師の働き掛け、投げ掛けが吹き出しで示され、気付きの質を高めながら学習の充実と発展を図ることができるように配慮されている。</li> <li>○ 分かったことを伝える場面では、言葉のほかにジェスチャーや歌、絵で表現をする様々な手立てにより伝え合う力を高めることができるよう配慮されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上巻は季節の変化を分かりやすく構成し、下巻は単元ごとに完結する構成になっているため、児童の生活や地域の実態に応じて学習の効果が上がるよう配慮されている。</li> <li>○ 一つの単元が、「課題設定→活動→振り返り」という構成になっているため、単元の流れが分かりやすく、学習の見通しが立てやすい。</li> <li>○ 上巻の最初に7項目を盛り込んだスタートカリキュラムのページを設け、幼児教育から小学校へ円滑に接続できるように配慮されている。</li> <li>○ 飼育・栽培単元では、2年間を見通した継続的な飼育・栽培活動が展開できるような構成になっており、各学校の年間指導計画に適合できるように配慮されている。</li> <li>○ 「町たんけん単元」、「夏休み単元」等は、学校や地域の実態に応じて弾力的な活動ができるように配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小単元ごとに活動の内容を示すタイトルと授業の目当てとなる課題を設定し、課題解決型の学習を進め、思考力や判断力が高められるよう工夫されている。</li> <li>○ 学習カードが「選択式」、「目的式」、「自由記述式」、「発展的」と豊富に掲載され、児童が自主的に学習を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 児童のつぶやきや教師の支援、教師の手立てが多様に掲載され、児童の多様な個性や能力に対応できるとともに、児童の気付きが質的に高まるよう配慮されている。</li> <li>○ 理科や社会科への接続を意識した内容や、総合的な学習の時間への発展につながるように、環境、国際理解、福祉等の課題に関連した内容が工夫されている。</li> <li>○ 上下巻末には、植物や遊び等の様々な情報を「なんでもずかん」として掲載し、児童の興味・関心に対応するとともに、学習を補充、発展するよう工夫されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体的に説明文が少なく、魅力的で創造的な活動場面の写真や絵が豊富に掲載されており、低学年の児童にとって親しみやすいものになっている。</li> <li>○ 虫や植物の写真が豊富に掲載されており、児童が興味・関心を抱き、親しみを持って活動に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 活字の字体や大きさが適切で読みやすく、写真や絵も明るく鮮明であり、児童の活動への期待を高めるような工夫が見られる。</li> <li>○ 写真や図表等の構成は変化に富み、臨場感を持たせるよう工夫されている。</li> <li>○ 表紙の表面加工により、化学物質に過敏な児童への対応がある。また、印刷において植物油インキと再生紙を利用するなど、環境にも配慮が見られる。</li> </ul>						

種 目	音 楽	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	音 楽 1 3 1 2 3 1 3 3 1 4 3 1 5 3 1 6 3 1	書 名	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示された音楽科の目標を達成するために、6学年にわたって楽しく継続的、発展的に学習できるよう題材の構成や教材の選定等内容が工夫されている。</li> <li>○ 音楽による復興支援への取組や音楽家の夢や志が扱われており、児童の発達段階に応じて豊かな人間性を育む配慮がなされている。</li> <li>○ 児童の発達段階に応じ、継続的・発展的に学べる教材や活動が充実しており、児童の学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 題材のねらいが明確であり、表現及び鑑賞の活動の関連を図った学習を展開することができるよう配慮されている。</li> <li>○ 共通教材が題材中で扱われ、歌詞から想像される季節感や情景を重視した学習が展開できるよう工夫されている。作詞者及び作曲者等の出所、出典も明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音楽科の目標に即し、基礎的な内容を習得する題材群と発展的な学習を広げる題材群の2部構成となっており、学習が深まるよう配慮されている。</li> <li>○ 2学年にまとめて示された目標を達成できるよう、表現及び鑑賞の学習が継続的に進められるよう配慮して題材を配列している。</li> <li>○ 基礎・基本を身に付けることに重点を置いた題材の配列と、発展的な学習を進めるための題材の配列に工夫がなされている。</li> <li>○ 主要教材と選択教材を組み合わせる取り扱いにより、児童の実態や各学校の状況に応じて、年間指導計画に柔軟に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 生活の行事や児童の興味・関心のある内容のものが多く取り入れられ、季節感のある配列となっており、児童の生活や地域の実態に広く対応できるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音楽活動における児童の思いや意図を広げたり深めたりできるように言語活動が工夫されており、思考力・判断力・表現力の育成のための配慮がなされている。</li> <li>○ 図形楽譜の描き方や実物大の楽器の提示等により、興味・関心を引き出しながら学習の動機付けを図り、見通しを持って主体的な学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 思いや意図を持って楽器を選択して演奏したり、音楽づくりを楽しんだりする活動が取り入れられ、児童の多様な個性や能力に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 世界各地の音楽や演奏家のメッセージ、音楽による復興支援等を取り上げており、他教科や総合的な学習の時間との関連を図る工夫がなされている。</li> <li>○ 教材への興味・関心を持たせたり、用語や歌詞の理解を深めたりできるように、学習のねらいや内容に即した多様な写真、挿絵が配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のねらいや見通しをつかみやすくするために、題材名や〔共通事項〕が所定の位置に示されており、表記、表現も学年に応じて適切である。</li> <li>○ 臨場感あふれる情景写真や実際の演奏家の姿、演奏風景等が掲載されており、児童のイメージを広げ豊かな感性を育む工夫がなされている。</li> <li>○ 楽譜や音符、字体は発達の段階に合わせた大きさや形であり、学習上のポイントとなる箇所は、大きさや色彩の強調等により児童にとって見やすいものになっている。</li> <li>○ セルシートや挿絵、写真等がバランスよく配置され、児童の主体的な学習を導くよう配慮されている。</li> <li>○ カラーユニバーサルデザインに配慮して作成されている。また、再生紙や植物油インキ、グリーン電力を使用して印刷するなど環境にも配慮しており、堅ろうである。</li> </ul>						



種 目	音 楽	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 7  教 芸	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	音 楽 1 3 2 2 3 2 3 3 2 4 3 2 5 3 2 6 3 2	書  名	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示された音楽科の目標を達成するために、積み重ねの学習ができるよう題材の構成や教材の選定等内容が工夫されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に応じた多様な活動ができるように工夫されており、豊かな人間性が育まれるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階を考慮した楽曲が教材として選定されており、音楽づくりなどの表現活動が主体的に展開されるよう工夫されている。</li> <li>○ 楽曲が多様で、児童の実態に応じて発展的、弾力的な学習が展開できるよう工夫されている。</li> <li>○ 我が国や諸外国の教材をバランスよく扱っており、作詞者及び作曲者、資料等の出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現や鑑賞の基礎・基本が身に付けられるよう、題材が段階的、系統的に配列されており、表現及び鑑賞の関連を図った教材の配置が工夫されている。</li> <li>○ 2学年にまとめて示された目標を達成できるよう、表現及び鑑賞の活動が繰り返し継続的に進められるよう配慮されている。</li> <li>○ リコーダーの運指表、用語や記号等が巻末にまとめて掲載されており、児童が必要に応じて主体的に活用できるよう配列されている。</li> <li>○ 題材区分が明確で、児童の実態や各学校の状況に応じて年間指導計画に柔軟に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童が親しみやすい教材が多様に配列されており、児童の発達の段階や学校生活等に即して広く適合できるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現及び鑑賞の活動のポイントが具体的に示されており、基礎的・基本的な技能が児童の発達の段階に応じて身に付けられるよう工夫されている。</li> <li>○ 音楽づくりや鑑賞活動において、具体的な目標や段階を踏んだ学習展開への支援が示されており、習熟の状況に応じて自主的な学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 楽器や演奏形態を選択したり、リズム遊びや音遊び、音楽づくり等を楽しんだりする活動が取り入れられ、児童の多様な個性や能力に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 我が国と諸外国の音楽文化の特徴を捉えられる教材を取り入れ、他教科や総合的な学習の時間との関連が図られている。</li> <li>○ 児童が学習活動に集中して取り組めるよう、ねらいや内容に即して精選された写真や挿絵が配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現及び鑑賞の活動のポイントが具体的に示されており、基礎的・基本的な技能が児童の発達の段階に応じて身に付けられるよう工夫されている。</li> <li>○ 音楽づくりや鑑賞活動において、具体的な目標や段階を踏んだ学習展開への支援が示されており、習熟の状況に応じて自主的な学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 楽器や演奏形態を選択したり、リズム遊びや音遊び、音楽づくり等を楽しんだりする活動が取り入れられ、児童の多様な個性や能力に対応できるよう配慮されている。</li> <li>○ 我が国と諸外国の音楽文化の特徴を捉えられる教材を取り入れ、他教科や総合的な学習の時間との関連が図られている。</li> <li>○ 児童が学習活動に集中して取り組めるよう、ねらいや内容に即して精選された写真や挿絵が配置されている。</li> </ul>						

種 目	図画工作	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	9  開隆堂	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	図工 1 3 1 1 3 2 3 3 1 3 3 2 5 3 1 5 3 2	書  名	ずがこうさく1・2上わくわくするね ずがこうさく1・2下みんなおいでよ 図画工作3・4上 できたらいいな 図画工作3・4下 思いをこめて 図画工作5・6上 心をつないで 図画工作5・6下 ゆめを広げて
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の発達の段階に応じた作品の例示が多く、児童一人一人が感性を働かせながらつくりだす喜びを味わえるよう構成されている。</li> <li>○ 鑑賞活動や振り返り活動では、話し合う観点が示されており、言語活動の充実が図られるとともに、児童の多様な個性や感性が高められよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に応じて活動内容を系統付けて提示しており、五感を働かせた表現方法から材料や用具の特性を生かした表現方法まで幅広く取り上げている。</li> <li>○ 1年間の学習で使う材料や用具を目次の中に明示し、見通しを持って準備や活動に当たることができるように配慮されている。</li> <li>○ 領域のバランスを図りながら、幅広く作品例を取り上げ、掲載されている美術作品については、作者や作品名等が明記されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発達の段階に応じた題材や材料・用具を取り上げ、経験や技能等を総合的に活用できる内容になっている。</li> <li>○ 目次には、図画工作科で大切にしたい力を活動の目当てや内容と関連させて3観点で示し、題材ごとに重点化して指導できるように表記している。</li> <li>○ 巻末等に基礎的・基本的な表現方法が簡潔にまとめられており、随所に活動を発展させた活動例や参考作品も掲載されているので、活動内容を広げられるよう配慮されている。</li> <li>○ 1つの題材の表現方法を、各学校の年間指導計画や児童の実態に応じて選択できるように配慮されている。</li> <li>○ 児童の生活や地域の実態に合わせて、表現方法や活動場所を選ぶことができ、段階的に発想や構想を広げていけるように題材配列が工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活動後の振り返りの観点が示されており、基礎的・基本的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力の育成に向けた、児童の主体的な学習態度の形成を図ることができる。</li> <li>○ 活動内容のポイントとなる発想・構想の広げ方や製作手順が写真とともに掲載されており、見通しを持ちながら児童が自主的に活動に取り組むことができるように配慮されている。</li> <li>○ 発達の段階に応じて発想・構想の広げ方や活動のヒントが具体的に提示されており、児童が個性や能力を発揮して、さらに活動を広げられるように配慮されている。</li> <li>○ 道徳教育と関連させ、友達と協力して行う造形活動を意図的に取り入れたり、社会科と関連させ、伝統の技や文化の内容を巻末や裏表紙に掲載したりしている。</li> <li>○ 製作の手順や活動の過程を写真とコメントで分かりやすく示されている。また写真や挿絵が適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題材名とともに児童の発想・構想を広げたり、深めたりするような文章が添えられており、発達の段階に合わせた平易で分かりやすい表現になっている。</li> <li>○ タイトルの文字を様々な素材で表現したり、児童の創造意欲を喚起するような活動の写真や作品を多数掲載したりして、活動の楽しさが伝わるように工夫されている。</li> <li>○ 題材名や活動の目当て等の字体や字形を変えて表記し、視覚的に内容を区別しやすいように配慮している。また、光沢の少ない用紙を使用しているため、光の反射が少なく見やすい。</li> <li>○ 表紙を開くと3ページ分の見開きに、各学年の発達の段階に応じた美術作品が大きく配置されている。各ページには、題材ごとに児童作品等がバランスよく、多数掲載されている。</li> <li>○ A4サイズを用いているため作品や製作手順、表現の工夫等の写真やイラストが多数掲載されている。また、植物油インキや再生紙を使用し、環境にも配慮されている。</li> </ul>						

種 目	図画工作	発行者の 番号・略称	1 1 6	教科書 の記号・ 番号	図工 1 3 3	書 名	ずがこうさく1・2上たのしいなおもしろいな ずがこうさく1・2下たのしいなおもしろいな 図画工作3・4上 見つけたよためしたよ 図画工作3・4下 見つけたよためしたよ 図画工作5・6上 見つけて広げて 図画工作5・6下 見つけて広げて
			日文		1 3 4 3 3 3 3 3 4 5 3 3 5 3 4		
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 材料や用具を数多く取り上げ、表現の可能性を広げるとともに、表現と鑑賞を一体的に捉え、児童が感性を働かせながら教科の目標を達成できるように工夫されている。</li> <li>○ 「形や色を楽しもう」のコーナーや掲載されている児童作品等から、色や形、イメージ等を捉えさせ、〔共通事項〕についての意識を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 前学年までの活動と関連させた題材設定になっており、活動内容を発達の段階に合わせて発展させていくことで、資質や能力を育みながら活動意欲を高めていく工夫がなされている。</li> <li>○ 精選された題材とともに、身近な造形品や地域の展覧会等を紹介し、地域との交流や美術館との連携から活動の充実と発展を図る工夫がなされている。</li> <li>○ 題材と領域のバランスに偏りがなく、掲載されている美術作品については、作者や作品名等が明記されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼稚園や保育所等とのつながりを持たせた題材設定や、中学生の作品の紹介等、幼保小及び小中の関連を図りながら、児童の興味・関心を引き出すような工夫がなされている。</li> <li>○ 見開き2ページにわたって題材名や活動内容、4観点ごとの活動の目当てが明示してあり、教科の目標や指導のねらいの達成に向けた配慮がなされている。</li> <li>○ 題材ごとに片付けのポイントや安全面への配慮を示すとともに、巻末に道具の使い方を詳しく紹介するなど、基礎的・基本的な技能の確実な定着を図るための工夫が充実している。</li> <li>○ 同一題材内において活動内容や材料等が選択でき、配当時間を調整することで、各学校の実態に応じて年間指導計画に広く適合させることができるように配慮されている。</li> <li>○ 身近な材料や自然物等をもとにした造形活動では、いくつかの材料や活動場所の例示がなされており、児童や地域の実態に応じて弾力的に取り扱うことができる。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4観点別に設定した活動の目当てと重点事項を示すことで、基礎的・基本的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成ができるように配慮されている。</li> <li>○ 豊富な作品や活動の写真、それらに添えられたコメントが、造形活動への動機付けとなり、児童の主体的な学習態度の育成につながるように配慮されている。</li> <li>○ 幅広い表現方法や多種多様な材料・用具を紹介し、児童の個性や能力に合わせた造形活動が展開できるように配慮されている。</li> <li>○ 「道徳の内容に関わること」を示すマークを設け、題材と道徳の関連が分かりやすいように工夫されている。</li> <li>○ 使用する用具をマークで表記したり、製作手順をイラストで提示したりするなど、表現活動を支援する挿絵、写真等が適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ イメージが膨らむような題材名を設定しており、掲載されているコメントも平易で簡潔に表記されているため、一読して理解できるよう配慮されている。</li> <li>○ 表紙を開くと3ページにわたる見開きに児童の活動の様子や作品が多数掲載されており、活動への期待感や意欲をかき立てるような工夫がされている。</li> <li>○ 字体や字形が統一されていることで見やすい画面構成となっている。また、光沢のある上質な用紙を使用しているため、写真が鮮明で、色、質感等が捉えやすくなっている。</li> <li>○ 児童作品や鑑賞作品の写真が大きくかつバランスよく掲載されており、作品の全体像から、作品細部の質感にも目を留めて鑑賞することができるように配慮されている。</li> <li>○ ランドセルに収まりやすいレターサイズの大きさにし、植物油インキや再生紙を使用することで、環境に配慮している。</li> </ul>						

種 目	家 庭	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	家 庭 5 3 1	書 名	新編 新しい家庭5・6
			東書				
1 内 容 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育むことができるよう、基礎的なものから応用的なものへと段階を考慮した学習内容となっている。</li> <li>○ 学習内容に関連した職業を取り上げた「プロに聞く」の囲みが設けられ、自分の将来の生き方と関連させながら学習できる内容となっている。</li> <li>○ 発達の段階を考慮し、平易なものから段階的に配列されたストーリー性のある内容となっており、学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 他領域との関連が多く示されており、学んだことを基に家庭での実践につなげやすいよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に偏りがなく、児童が活用しやすい資料が提示されており、その出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育むことができるよう、基礎的なものから応用的なものへと段階を考慮した学習内容となっている。</li> <li>○ 学習内容に関連した職業を取り上げた「プロに聞く」の囲みが設けられ、自分の将来の生き方と関連させながら学習できる内容となっている。</li> <li>○ 発達の段階を考慮し、平易なものから段階的に配列されたストーリー性のある内容となっており、学習意欲を高めるよう工夫されている。</li> <li>○ 他領域との関連が多く示されており、学んだことを基に家庭での実践につなげやすいよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に偏りがなく、児童が活用しやすい資料が提示されており、その出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「いつも確かめよう」で基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図り、「トライカード」等によって思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮がなされている。</li> <li>○ 問題解決的学習のための「DO!活動」を設けることで、児童が興味を持って主体的に学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 巻末に技能の「いつも確かめよう」を提示するなど、児童の多様な個性や特性（例：右利き、左利き）及び能力に広く対応できるよう工夫されている。</li> <li>○ 「関連」で他教科との学習と関連させながら家庭生活に活用することができるよう工夫されている。また、「日々の備え」により生活の中で災害に備えられるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 学習のポイントをマークで示すことで、見通しを持ちながら学習が進められるよう配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重要語句を厳選して示すことにより、文章全体の内容がつかみやすくなっており、表記、表現が学年の発達の段階に対応し適切である。</li> <li>○ キャラクターの吹き出しの中の語り掛けが児童の気付きを促し、意欲を喚起するよう配慮されている。</li> <li>○ 振り仮名をゴシック体で示すなど、字体や活字の大きさは適切であり、色彩、印刷は鮮明で見やすくなっている。</li> <li>○ 図や写真、イラストは、学習のねらいに焦点を当てた配置になっており、実物大の写真を提示するなどの工夫がなされている。</li> <li>○ 製本は堅ろうで長期間の使用に耐えるものである。また、再生紙や植物油インキを使用するなど環境への配慮がなされている。</li> </ul>						

種 目	家 庭	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	9	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	家 庭 5 3 2	書 名	小 学 校 わたしたちの家庭科5・6
			開隆堂				
1 内 容 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育むことができるよう、5・6年生の系統性と連続性を考慮した学習内容となっている。</li> <li>○ 多くの題材に防災に備える内容が記載されており、防災意識を高められる内容になっている。</li> <li>○ 発達の段階を考慮した実践的・体験的な活動や科学的な視点を重視した活動を取り上げ、児童が意欲的に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 他教科や既習事項等との関連が図られており、内容が精選されている。また、学習したことを家庭で活用しやすいよう具体例を示すことで、実践につなげやすいよう工夫されている。</li> <li>○ 学習内容に偏りなく、内容に広がりを持たせる資料が豊富であり、その出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎・基本を身に付けさせるために、平易なものから難しいものへと段階的に学習を進められるように配慮されている。</li> <li>○ 題材のはじめに学習の目当てが短い言葉で示され、内容を大まかにつかませるとともに、見通しを持って学ばせることができるようになっている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識及び技能が身に付くように題材がスモールステップで構成され、学んだ内容を活用し、発展的な学習ができるよう題材が工夫されている。</li> <li>○ 各大題材の配分・分量は、児童の実態を踏まえ、時数、学期、学年配分等から見て偏りがなく、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できる内容となっている。</li> <li>○ 大題材の配列を組み替えられることも可能なことから、学校や地域の実態に広く対応できるものになっている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学んだことを家庭生活での実践につなげる「チャレンジコーナー」が設けられており、思考力・判断力・表現力等を高める学習ができるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 学習の動機付けとなる課題提示やワークシートの例示が工夫されており、学習の流れに沿って自主的な学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の思いをかなえる実習例や製作例が豊富で、多様な個性や特性及び能力に対応できるように配慮されている。</li> <li>○ 知識や技能を生活に活用できる「関連」「学習したね」を設けることで、他教科との関連が図られるように配慮されている。</li> <li>○ 学習を支える「ひとロメモ」（基礎的な知識の手引き）や豊富な関連資料が適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 する こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 未習漢字に振り仮名を付けるなど、発達の段階に対応できるように配慮されている。</li> <li>○ キャラクターのひとことコメントが親しみやすく、児童の意欲を高めるよう配慮されている。</li> <li>○ 重要語句をゴシック体で明記するなど、活字は大きくはっきりしており、色彩、印刷は鮮明で見やすくなっている。</li> <li>○ 見開きのページを活用し、実習等の写真は、基本的手順に従い分かりやすく配置され、バランスが適切である。</li> <li>○ 製本は堅ろうで長期間の使用に耐えうるものである。また、使用されている用紙やインクは環境に配慮したものである。</li> </ul>						

種 目	保 健	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2  東書	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保健 3 3 1  5 3 1	書  名	新編 新しいほけん 3・4  新編 新しい保健 5・6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童が主体的に取り組めるように、自らの生活と照らし合わせて学級で話し合ったり、資料を基に考えたりする活動が設けられている。</li> <li>○ 健康や安全について、身近な生活における実践的な理解を図るため、章末の「学習をふり返ろう」では、学習項目を自己チェックしたり、自らの学習態度を振り返ったりする内容が設けられている。</li> <li>○ 「学習の仕方」として、課題に応じて児童が自らの生活と照らし合わせて、話し合ったり、資料を基に考えたりするなど、主体的に取り組める活動で構成されている。</li> <li>○ 児童にとって身近で、取り組みやすい内容を重点的に取り上げ、実践的に理解できるように配慮されている。</li> <li>○ 自然災害への対応に関する内容が充実している。資料も最新のもので、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健の内容の体系化に対応し、「つなげよう」を随所に設け、系統性を持った学習ができるように配慮されている。</li> <li>○ 各項目の冒頭で、「学習の課題」が明示され、キャラクターによる吹き出し文で、課題解決に結び付く視点やヒント等が示されている。</li> <li>○ 既習事項を復習することができる「つなげよう」や、個々の児童の興味・関心に応じた新しい生命等の発展的な内容が工夫されて設けられている。</li> <li>○ 各学年の内容の区分や分量が適切に配列され、学習指導要領とも対照しやすいように配慮されている。</li> <li>○ 防災や心のケア等、今日的な課題に対応する内容が、各章末の「広げよう」に適切に掲載されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 知識を活用する学習活動を取り入れるため、学んだことを基に、さらに思考・判断・表現する「活用して深めよう」が学習の流れの中に位置付けられている。</li> <li>○ 内容項目ごとに「学習の課題」「学習方法の確認」「資料・図版」「知識の活用」「整理」となっており、課題解決的に学習を進めることができるように配慮されている。</li> <li>○ 各章末に「広げよう」として資料ページが2ページずつ設けられており、本文ページに関連する補充資料が豊富に掲載されている。</li> <li>○ 随所に設けられた「つなげよう」には、他教科の学習内容や運動領域との関連が簡潔に示されている。</li> <li>○ 児童に学習への興味・関心を抱かせたり、科学的な理解を促したりする写真や資料が効果的に配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章表現が簡潔で分かりやすく、表記も各学年の発達の段階に応じ適切なものとなっている。</li> <li>○ 挿絵は児童にとって親しみやすいものであり、学習事項が的確に表現されている。</li> <li>○ 字体や文字の大きさは、児童の発達の段階に配慮されている。また、本文には、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが用いられている。</li> <li>○ 図表等は、見やすく分かりやすいレイアウトとなっている。また、視覚的に捉えやすいように工夫されている。</li> <li>○ 製本は堅ろうであり、2年間の使用に耐えられるものとなっている。再生紙や植物油インキが使用されており、環境面にも配慮されている。</li> </ul>						

種 目	保 健	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	4	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保 健 3 3 2  5 3 2	書 名	新 版 た の し い ほ け ん 3 ・ 4  新 版 た の し い 保 健 5 ・ 6
			大日本				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の日常生活と関連付けた学習課題を設定することで、健康づくりを身近な課題として捉えさせ、主体的な実践につながるよう工夫がなされている。</li> <li>○ 各単元の終末に発展的な学習として「もっと知りたい」が設定されており、学習したことを実生活に生かそうとする態度を身に付けさせる工夫がなされている。</li> <li>○ 各単元の導入で、単元の学習に対する児童の気付きを促すゲームを提示し、興味・関心を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 1単位時間の学習内容が2～4ページにまとめられ、書き込み欄やチェック欄を設けることで、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 内容、資料ともに偏りなく適切であり、発展的な扱いとして自然災害への対応に関する内容も盛り込まれている。資料も最新で、出所、出典等が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭の見開き2ページに学習の進め方が示されており、児童が課題解決の仕方を身に付けられるよう配慮されている。</li> <li>○ 単位時間ごとに、分かりやすい表現で学習課題が明記されており、課題意識を持って学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 学習の流れとして、基本的な内容を理解するための段階の後に、日常生活に「活かす」段階が設定されており、発展的な学習に配慮されている。</li> <li>○ 学習指導要領に即した内容、配列となっており、分量も適切で、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できるものとなっている。</li> <li>○ 児童の実生活に結びつく身近な場面設定の中で、学習が進められるような内容や配列となっており、地域の実態にも対応できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習内容や資料について、関連するページを表示したり、補助的な資料や知識を掲載したりするなど、児童に学習内容を理解させるための工夫がなされている。</li> <li>○ キャラクターに、児童と同じ目線の子供、説明的な立場の先生、専門的な情報を伝える専門家等の役割を持たせ、児童の興味・関心を引くように工夫されている。</li> <li>○ 書き込み欄を活用したブレインストーミング形式での話し合いや、シミュレーション的な活動等、多様な方法で課題を解決していけるような工夫がなされている。</li> <li>○ 保健学習の系統性や他教科・領域との関連が明記されており、日常生活や食育等との関連にも配慮されている。</li> <li>○ 巻頭に単元を通した学習の進め方や、主なマークの説明が明示されている。挿絵や図表、写真等も適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章表現は簡潔で分かりやすく、学年の発達の段階に応じ適切なものとなっている。</li> <li>○ 学習内容を視覚的に捉えやすくするためにイラストやグラフが用いられており、児童が興味・関心を高めながら学習に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○ 活字の大きさや字体は、児童の発達の段階や提示箇所に応じて適切に変えられている。印刷はカラーユニバーサルデザインに配慮され、見やすい色彩となっている。</li> <li>○ イラストや図表は学習の展開に合わせて効果的に配置されており、分かりやすく整理された紙面となっている。</li> <li>○ 再生紙や植物性インキを使用し、環境に配慮されている。表紙は丈夫で汚れにくく抗菌処理も施されており、衛生面にも配慮されている。</li> </ul>						

種 目	保 健	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 0 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保 健 3 3 3  5 3 3	書  名	わ た し た ち の ほ け ん 3・4年  わ た し た ち の 保 健 5・6年
			文 教 社				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習を児童の側から捉え、児童が自分の心身への気付きや身近な生活行動・生活環境の中から学習課題を見付け、自ら課題を解決していく内容が設けられている。</li> <li>○ 習得した知識を活用するため、実習やブレインストーミング等を取り入れ、生活の中で実践化を図ることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に合わせて今日的な課題が取り上げられており、魅力的で親しみやすい内容となっている。</li> <li>○ 学習内容に関連した「情報コーナー」や自然災害への備え等に関する「発展」が設けられ、内容の充実が図られている。</li> <li>○ 内容や資料に偏りがなく、健康や安全に関する問題を扱った資料も提示されており、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習が、「動機付け」→「追求・理解」→「実践への意欲付け」という流れで構成されており、学習したことが日常生活での実践につながるよう配慮されている。</li> <li>○ 教科の目標を踏まえて各単元のねらいが設定されており、ねらいの達成のために適切な内容が工夫されている。</li> <li>○ 専門的な知識を伝えるキャラクターが、知識を補充したり発展的な内容を提示したりすることにより、学習内容の定着や発展的な学習が図られるよう配慮されている。</li> <li>○ 内容的なまとまりや分量、区分が適切であり、各学校の年間指導計画に広く適合できるよう配慮されている。</li> <li>○ 児童の発達の段階に合わせた教材の配列となっている。また、児童の生活や地域の実態にも柔軟に対応できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童が主体的に学習できるように、「やってみよう」等の記入欄が設けられており、自分の思いや考えを書く活動が随所に取り入れられている。</li> <li>○ 単元の導入では、今の自分を振り返ったり、課題に対する自分の考えを書いたりすることで学習の動機付けが十分に行えるよう配慮されている。</li> <li>○ 豆知識等を伝える「つぶやきくん」のコーナーや学習内容に関連した「情報コーナー」等により、知識の補完や興味・関心を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 保健学習の系統性、理科や食育等、他の教科・領域等との関連に配慮されている。</li> <li>○ 挿絵や図表、写真等が適切な内容と大きさとで配置されており、視覚的な面からも理解を促す配慮がなされている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章表現が簡潔で分かりやすく、該当学年までに配当された漢字を使用し、それ以外を用いる際には、振り仮名を付けるなどの配慮がなされている。</li> <li>○ 子供のキャラクターが対話をしながら学習を進めていく形式がとられており、児童が親しみを持てるよう表現が工夫されている。</li> <li>○ 活字の大きさや字体が適切であり、重要語句等は太字にするなどの工夫が見られる。印刷は鮮明であり、色彩は目に優しい配色となっている。</li> <li>○ 図表等の大きさや配置は児童の見やすさに配慮したものとなっている。また、図表等を見ながら内容の確認ができるよう、文章とのバランスを考えたレイアウトとなっている。</li> <li>○ 原材料には、再生紙や植物油インキを使用しており、環境への配慮がなされている。製本は、2年間の使用に耐えられるよう丈夫なものとなっている。</li> </ul>						



種 目	保 健	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	208	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保 健 334  534	書  名	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 習得すべき内容を明確に示し、児童が自分の経験を振り返りながら健康や安全について主体的に学べるよう工夫されている。</li> <li>○ 習得した学習内容を活用する力を育成するために、実践的な学習活動を取り入れる工夫がなされている。</li> <li>○ 少し進んだ内容を扱う「はってん」では、地震や津波、ストレス等の今日的な課題が取り上げられており、児童が興味を持って学べる内容となっている。</li> <li>○ 1単位時間の学習内容が簡潔にまとめられており、課題を解決していく過程が分かりやすく示されている。また、振り返りも容易に行えるよう工夫されている。</li> <li>○ 内容や資料に偏りがなく、最新の資料等が提示されており、出所、出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組織と 配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に沿って各学年の学習内容が配列されており、児童が日常生活を振り返りながら課題と向き合うことができるように構成されている。</li> <li>○ 教科の目標を踏まえて各単元のねらいが設定されており、内容もそのねらいの達成のために適切なものが用意されている。</li> <li>○ 話題性のある内容や少し進んだ内容を扱う「はってん」のコーナーを配置し、習得したことをもとに発展的な学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 単元ごとのまとまりが明確であり、分量や区分が適切で、各学校の年間指導計画に広く適合できるよう配慮されている。</li> <li>○ 日常生活を振り返りながら考えたり、伝え合ったりする場面が多く設定されており、児童や地域の実態に応じた指導に対応できるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学習と 指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「習得」と「活用」のコーナーの内容を明確に示し、少し進んだ内容を扱う「はってん」のコーナーを設定することで、知識の確実な定着や発展的な学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>○ キャラクターやマークを効果的に活用し、児童が自主的に学習を行ったり、振り返りを行ったりする際に役立つよう工夫されている。</li> <li>○ 自分の考えや学習したことなどを記入する欄が設けられており、児童の思いや考えを引き出し、主体的に学べるよう工夫されている。</li> <li>○ 他の教科や領域等との関連が明記されており、児童が学習内容のつながりを意識できるよう配慮されている。</li> <li>○ 挿絵、図表、写真等が児童の学習内容の理解を促すために適切に配置されている。</li> </ul>						
4 表現と 体裁等 に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章は簡潔な記述で分かりやすく、初めて習う漢字や専門用語には振り仮名を付けるなどの配慮がなされている。</li> <li>○ 挿絵や写真等を多く用いることで、学習内容に対して児童が親しみや魅力を感じることができるよう配慮されている。</li> <li>○ 活字の大きさや字体が適切であり、重要語句等は太字にするといった配慮がなされている。また、印刷は鮮明で、色使いも目に優しい配色となっている。</li> <li>○ 図表等の大きさや配置は児童が見やすいように配慮されている。また、活字とのバランスもよく、図表等を見ながら書かれている内容を確認められるよう工夫されている。</li> <li>○ 製本は、2年間の使用に耐えられるよう丈夫なものとなっている。また、再生紙や植物油インキを使用しており、環境への配慮もなされている。</li> </ul>						

種 目	保 健	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 2 4	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保 健 3 3 5	書  名	新・みんなのほけん 3・4年
			学研		5 3 5		新・みんなの保健 5・6年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康な生活や行動の仕方を児童の日常生活と関連付けた学習内容とすることで、主体的な健康づくりへの意欲を引き出すような工夫がなされている。</li> <li>○ 各単位時間ごとに、本時の学習について考えさせる「かつよう」の場面を設定することで、実生活に生かそうとする態度を身に付けさせる工夫がなされている。</li> <li>○ 豊富なキャラクターによる親しみのある語り掛けや、児童の作品、活動の様子等を効果的に取り入れ、児童が意欲的に学習に取り組むための工夫がなされている。</li> <li>○ 1単位時間の学習内容を見開き2ページにまとめ、さらに、学習の流れも分かりやすく明記されており、学習をスムーズに進められるよう配慮されている。</li> <li>○ 内容、資料ともに偏りがなく適切であり、自然災害への対応に関する内容も充実している。また、資料も最新であり、出所、出典等も明記されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単位時間ごとの学習の流れを、活動ごとに分かりやすく明確に提示することで、児童に課題解決的な学習の仕方を身に付けさせるための工夫がなされている。</li> <li>○ 単位時間ごとの学習課題が分かりやすく示されており、児童が明確な課題意識を持って学習に取り組むことができるよう配慮されている。</li> <li>○ 確実に定着させたい基本的な内容と、本時の学習を生かした発展的な内容がバランスよく系統的に設定されており、深い学びへとつながるよう工夫されている。</li> <li>○ 学習指導要領に即しており、内容のまとめりや分量、区分も適切で、各学校の年間指導計画に柔軟に対応できるものとなっている。</li> <li>○ 児童の身近な生活の場面が取り上げられており、各地域の実態に対応できるよう工夫されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 確実に定着させたい内容については、本文に丁寧に記述されており、発展的な学習における学びに対応するための資料等も豊富に掲載されている。</li> <li>○ キャラクターに、課題解決を進めるガイドや、専門的な情報を分かりやすく伝える役割を持たせ、児童の興味・関心を引くように工夫されている。</li> <li>○ 単元のまとめのページに、意見や感想の書き込み欄やチェック欄が設けられており、児童の多様な考えを引き出そうとする工夫がなされている。</li> <li>○ 他教科等との関連が明記されており、学習内容の重複を避けるために、他教科でも扱う内容については、保健独自の観点から取り組めるよう考慮されている。</li> <li>○ 学習に必要な資料がバランスよく配置されている。また、科学的な資料を意図的に提示し、児童に科学的な認識と実感的な理解を身に付けさせる工夫もなされている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章量、表現ともに各学年の発達の段階に即しており、簡潔で分かりやすいものとなっている。また、未習の漢字や熟語には振り仮名が付けられている。</li> <li>○ 写真や図表等に児童の作品や活動の様子を取り入れることにより、学習への親しみや興味・関心を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 字体や文字の大きさは、読みやすく分かりやすいものになっている。また、印刷はカラーユニバーサルデザインに配慮し、目に優しく、鮮やかな色彩となっている。</li> <li>○ 学習内容を視覚的に捉えやすくするために、図表や挿絵、写真等を多数使用し、大きさやレイアウトも見やすいように配慮されている。</li> <li>○ 環境に配慮した紙やインキ、印刷方式を使用するとともに、製本にも特殊加工が施され、堅ろうで衛生的なものとなっている。</li> </ul>						